

# 長南町都市計画マスタープラン策定に係る 基礎的データの整理・分析

令和6年7月

## 目 次

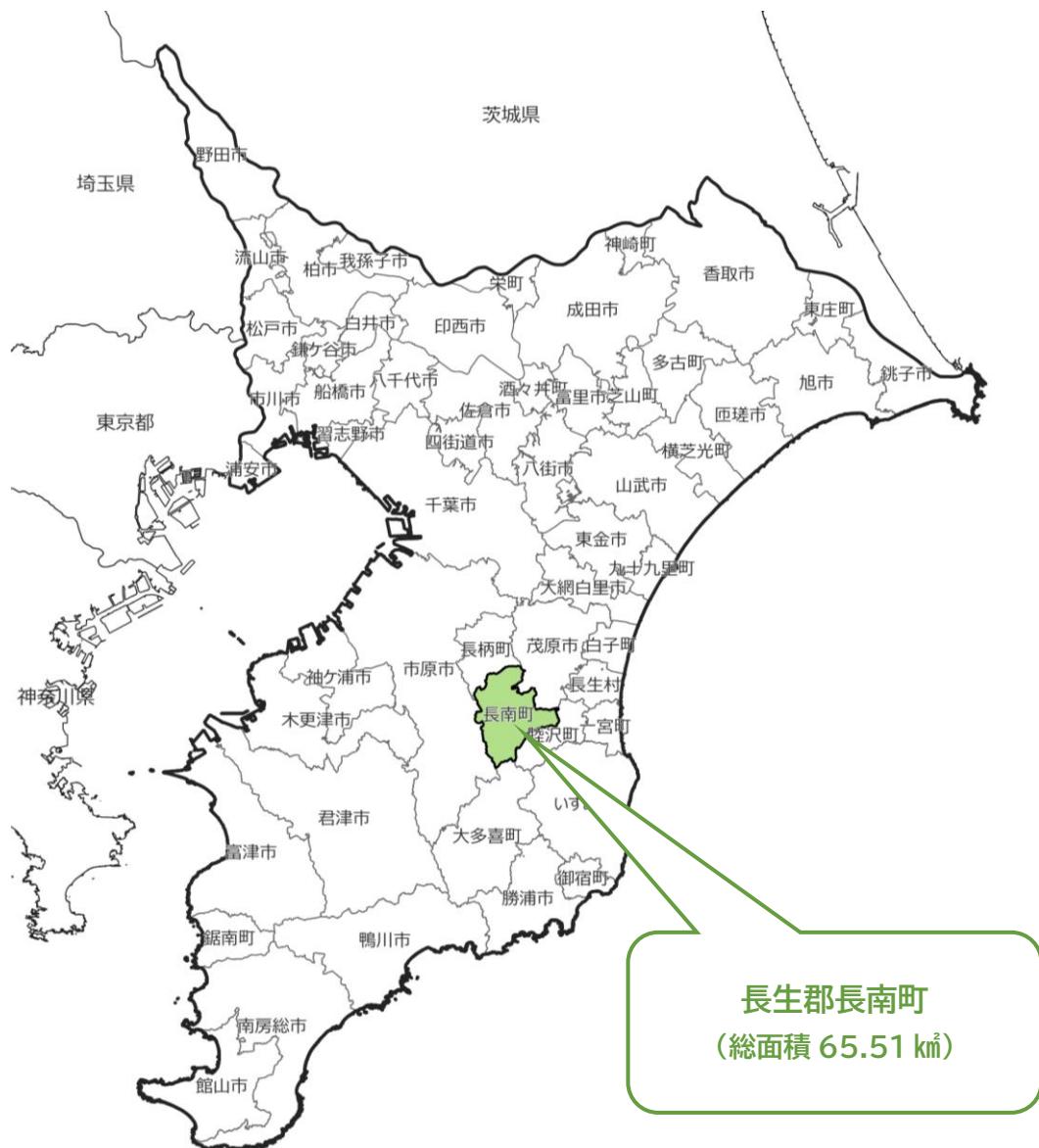
(1) 概況 .....	1
(2) 人口・世帯 .....	4
(3) 産業 .....	10
(4) 土地利用 .....	14
(5) 生活利便施設 .....	18
(6) 交通環境 .....	24
(7) 安全・安心 .....	25
(8) 行財政 .....	28
(9) 都市構造評価 .....	31

## (1) 概況

### 長南町の位置

- 長南町は、千葉県のほぼ中央に位置し、総面積は65.51 km<sup>2</sup>である。
- 本町は長生郡に属し、茂原市、市原市、長柄町、睦沢町、大多喜町の2市3町と接している。
- 本町は町の南部～西部の一部地域を除き「長南都市計画区域」に指定されており、区域区分（市街化区域・市街化調整区域）の線引きが定められていない「非線引き区域」となっている。

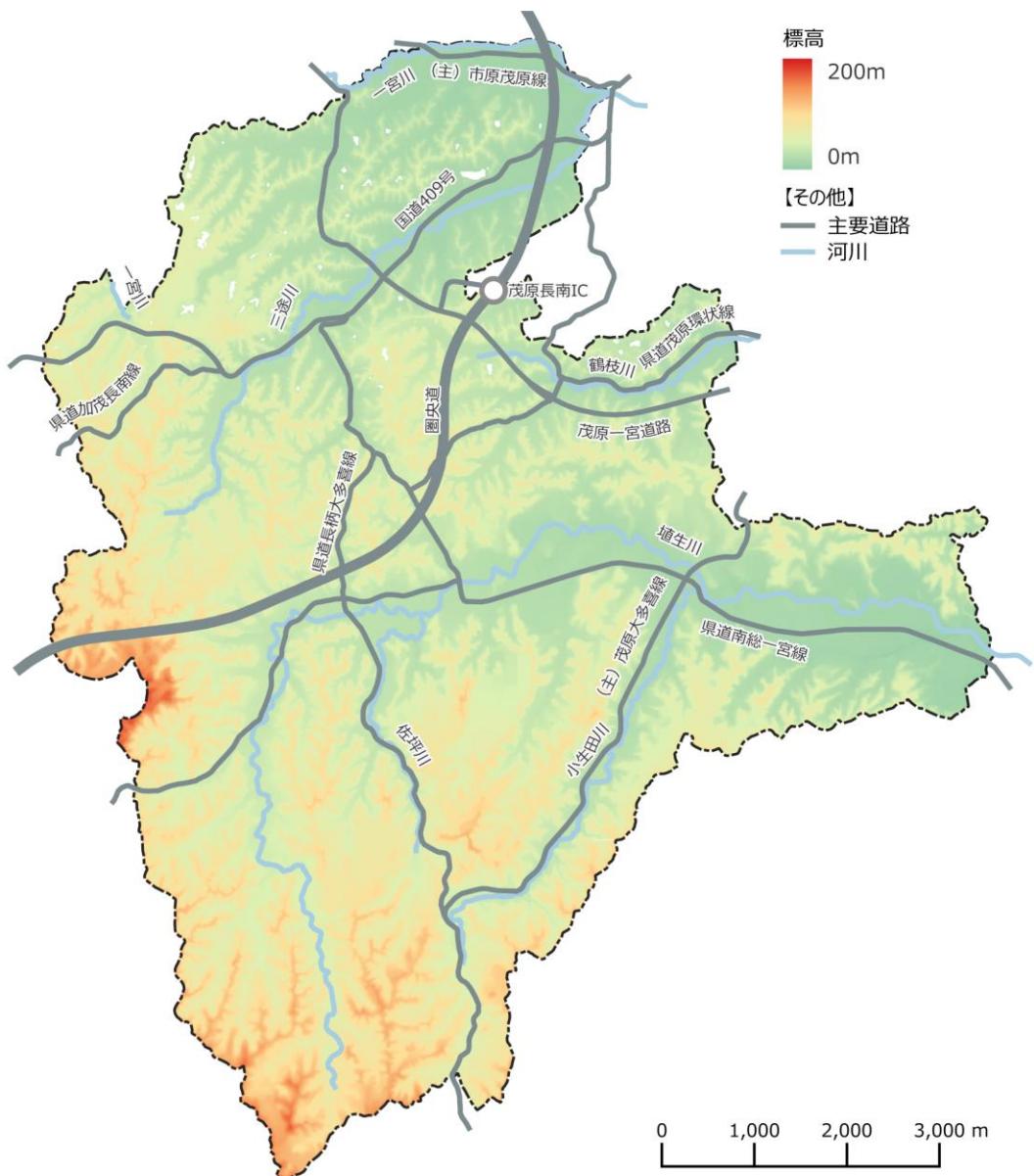
### 長南町の位置



## 長南町の地形

- 本町は房総丘陵の中に位置し、南西部には山林、北東部には耕地が広がっている。
- 町内各地に縁豊かな里山のある比較的起伏のある低山地帯であり、町西部の野見金山が標高約 180m で最も高くなっている。
- 水系は、一宮川水系にあり、町内に水源を有する一宮川、長南川、三途川、鶴枝川、埴生川、佐坪川、小生田川が西部から東部に流れ、九十九里浜に注いでいる。

### 長南町の地形

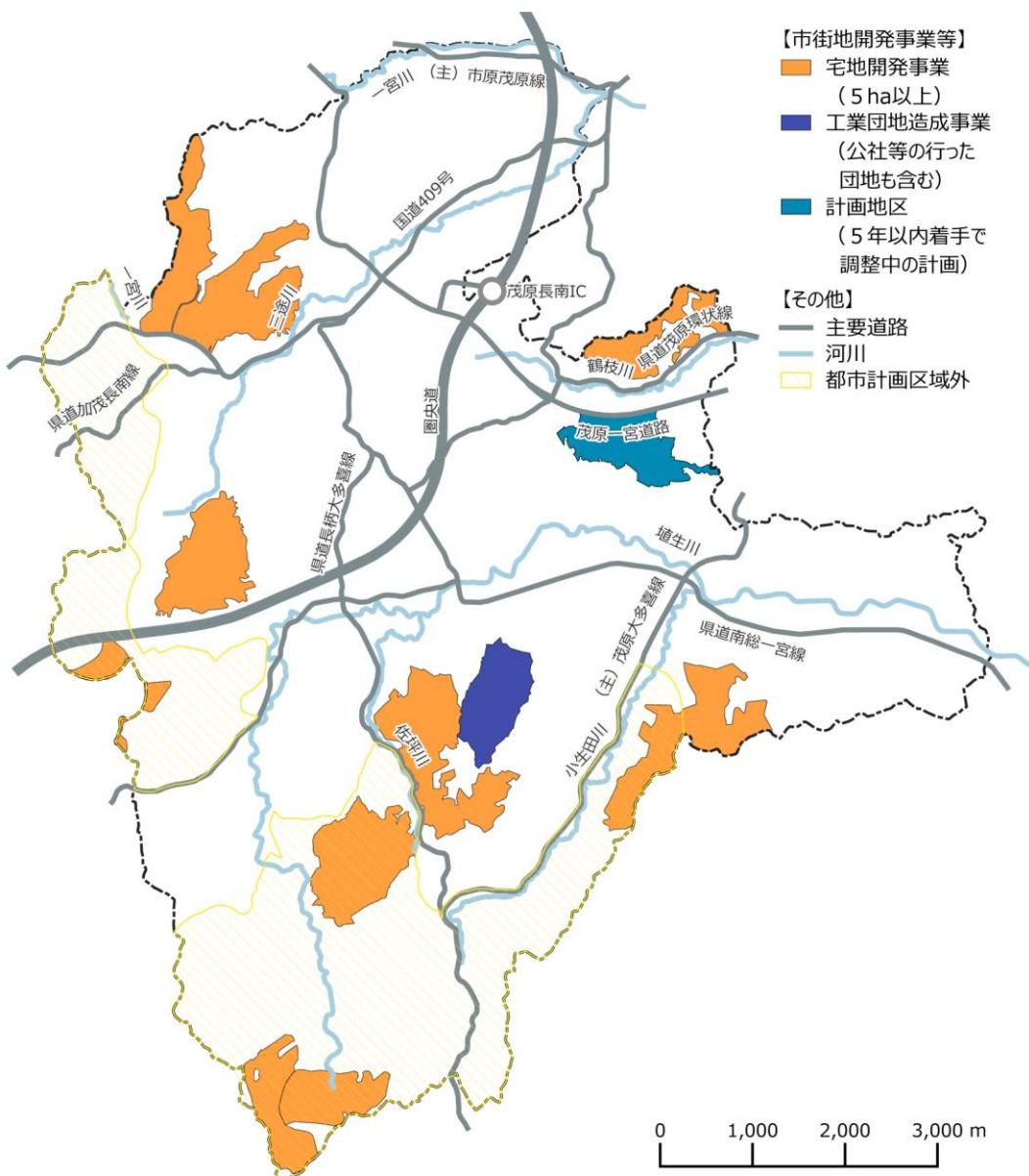


資料:「基盤地図情報数値標高モデル(5mメッシュ(標高))」国土地理院

## 市街地開発事業等

- 町内では「用途地域」の指定はされていない。
- 本町ではこれまでに、町内の各地に位置するゴルフ場等の開発が進められてきたほか、「長南工業団地」の開発においては、基盤整備に伴って企業立地が進んでおり、良好な工業環境の保全・育成に向けた整備が行われている。

### 長南町における市街地開発事業等の状況



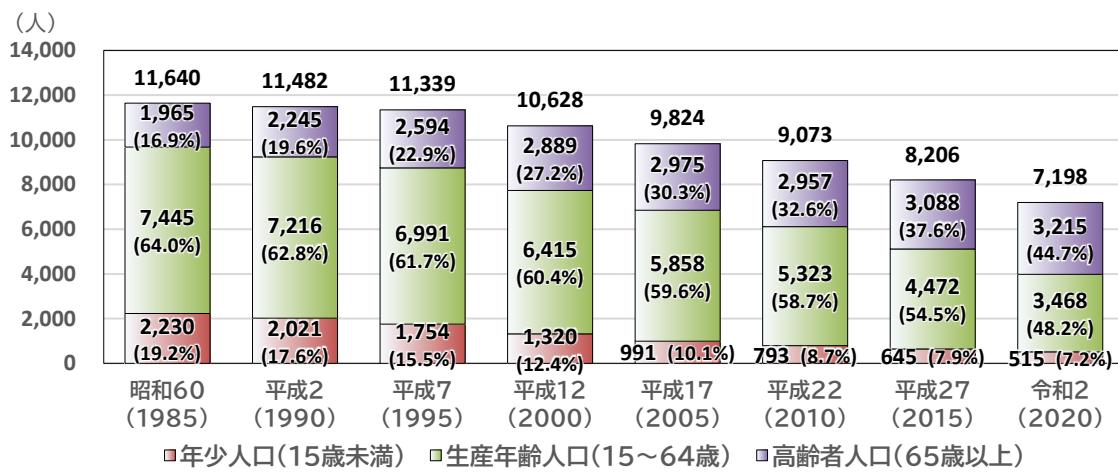
資料：令和3年度都市計画基礎調査「市街地開発事業等」

## (2) 人口・世帯

### 人口・世帯の推移

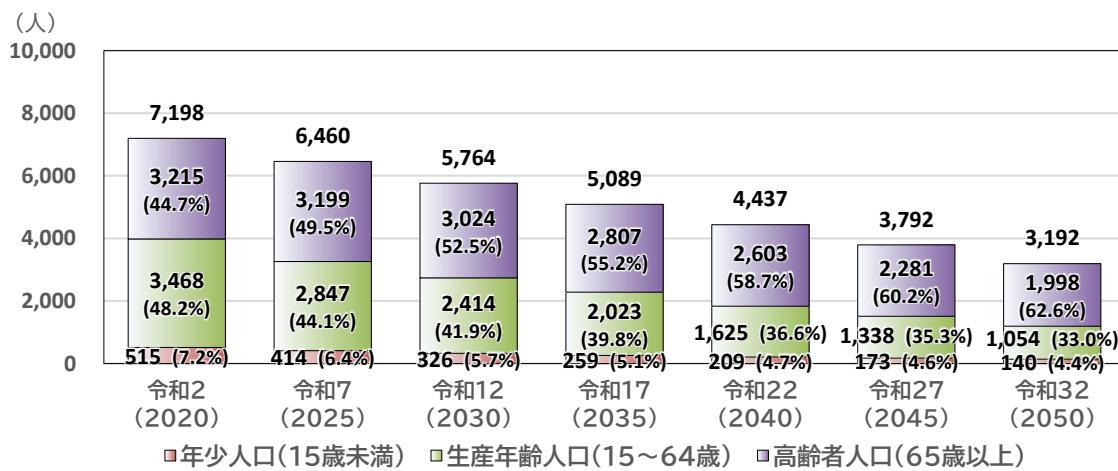
- 本町の総人口は、令和2年(2020)年現在で7,198人となっている。推移をみると、1985年(昭和60年)から減少傾向であり、平成17年(2005年)には1万人を下回っている。
- 年齢3区分でみると、年少人口(15歳未満)と生産年齢人口(15~64歳)は減少傾向、高齢者人口(65歳以上)は増加傾向となっている。令和2年(2020)年現在の高齢化率は44.7%に達し、千葉県平均27.1%や全国平均28.0%を大きく上回っている。
- 令和7年(2025年)以降の将来推計においても、人口減少や少子高齢化の傾向が予測されている。

### 年齢3区分別人口の推移



資料:昭和60年(1985年)～令和2年(2020年)国勢調査

### 将来人口推計

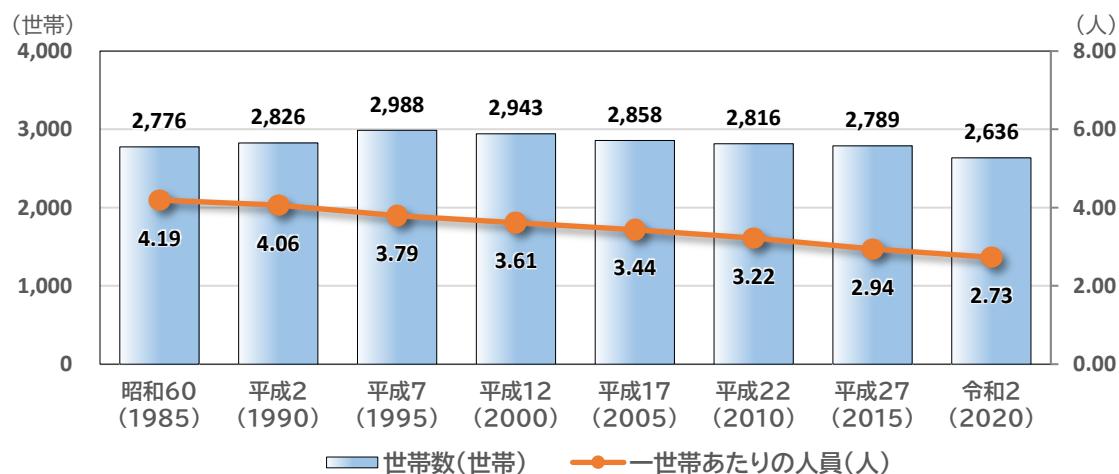


資料:令和2年(2020年)国勢調査

国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』

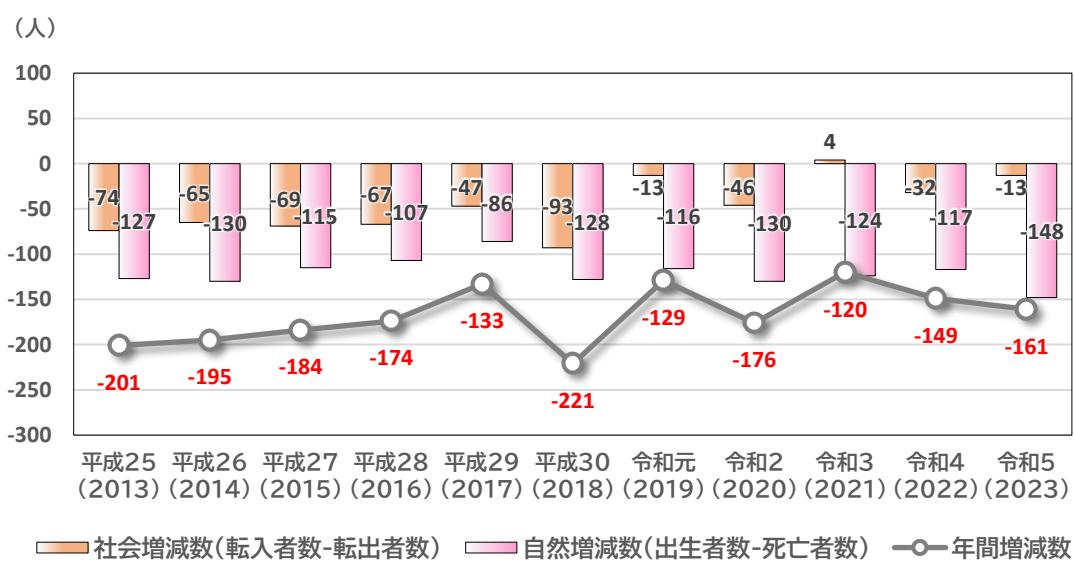
- 本町の世帯数は、平成7年(1995年)から減少傾向である。加えて、一世帯あたりの人員についても減少が続いていること、核家族化の進行や単独世帯の増加がうかがえる。
- 人口動態の推移をみると、年間増減数は増減を繰り返しているものの、社会増減数・自然増減数とともにマイナスで推移している。

### 世帯数の推移



資料:昭和60年(1985年)～令和2年(2020年)国勢調査

### 人口動態の推移

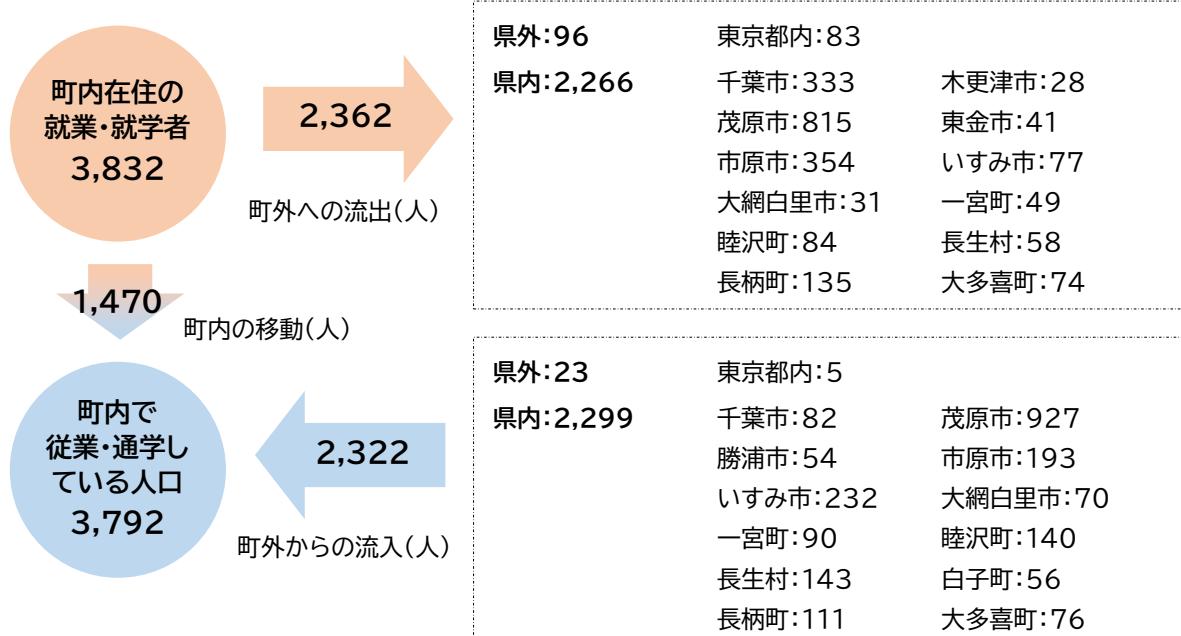


資料:住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査  
※「住民票記載数その他(計)」と「住民票消除数その他(計)」を含む

## 通勤・通学による流入・流出人口の状況

- 本町の通勤・通学による人口移動は、流出超過にある。
- 町外への流出人口は令和2年(2020年)現在で2,362人であり、町内在住の就業・就学者の約60%となっている。茂原市をはじめ、千葉市や市原市への移動が多くなっている。
- 町外からの流入は、令和2年(2020年)現在で2,322人であり、町内で従業・通学している人口の約60%となっている。茂原市をはじめ、いすみ市や睦沢町、長生村からの移動が多く、町内から通勤・通学している人口も約40%となっている。一方で、本町は複数の工業団地を有しているものの、大学等は有していないことから、主に通勤者による流入となっている。

### 通勤・通学による流入・流出人口の状況（15歳以上）

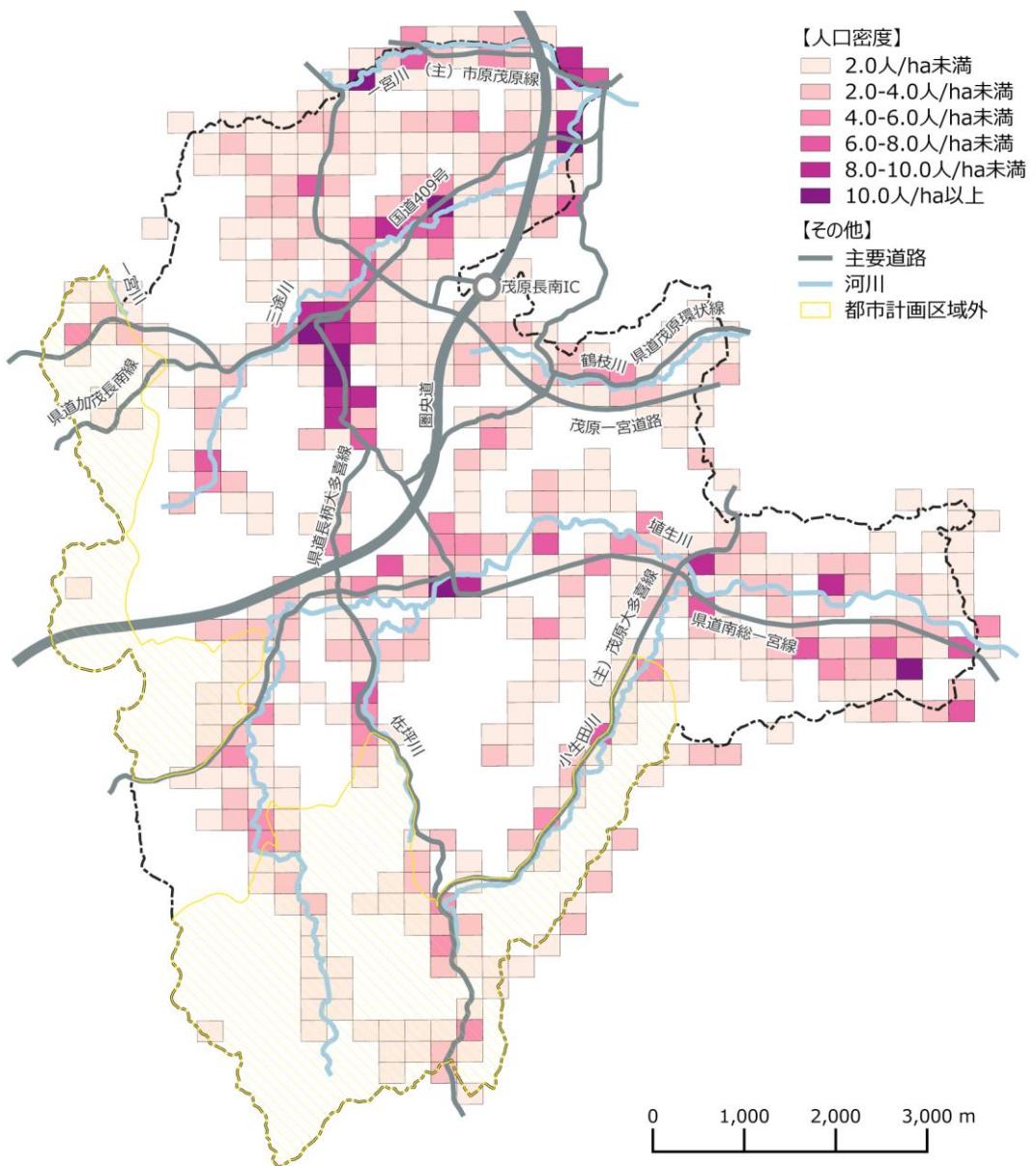


資料:令和2年国勢調査\_従業地・通学地による人口・就業状態等集計(従業地・通学地)  
令和2年国勢調査\_従業地・通学地による人口・就業状態等集計(常駐地)

## 人口の分布

- 250mメッシュあたりの人口密度の分布をみると、本町の人口は、長柄大多喜線(県道 147号線)や国道 409 号線などの主要道路沿いに多く集中している。
- 都市計画区域外においても、主要道路沿いや縁辺部などを中心に、低密度ながら一定の人口密度を有している。

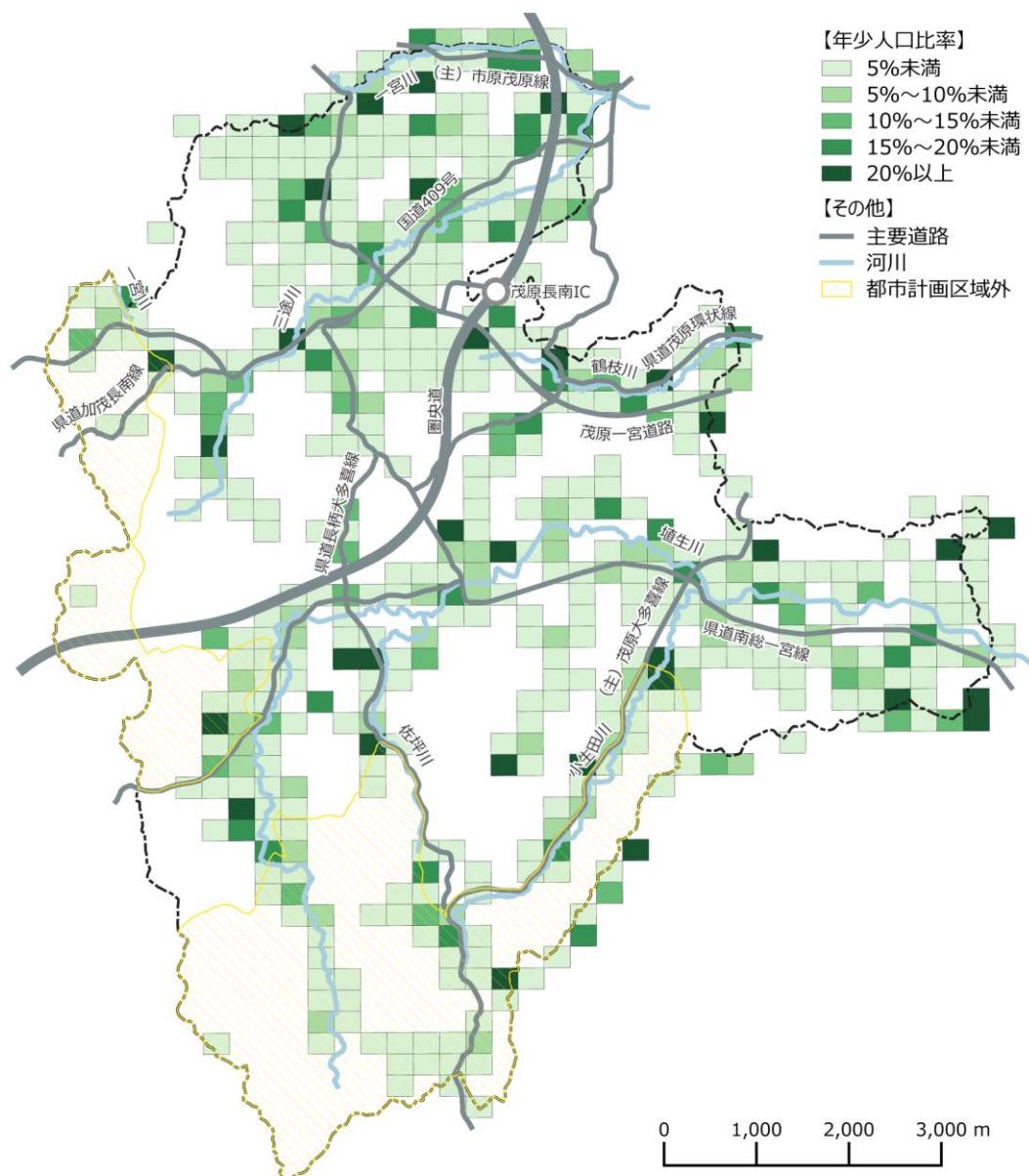
人口密度の分布(250m メッシュ)



資料：令和2年(2020年)国勢調査

- 250mメッシュあたりの年少人口比率をみると、町内の広い範囲で10%未満の地域が分布している。一方で、20%以上の地域も各所に点在している。
- 都市計画区域外においても、主要道路沿いや縁辺部などを中心に、年少人口比率5%未満の地域や、5~10%の地域が散在している。

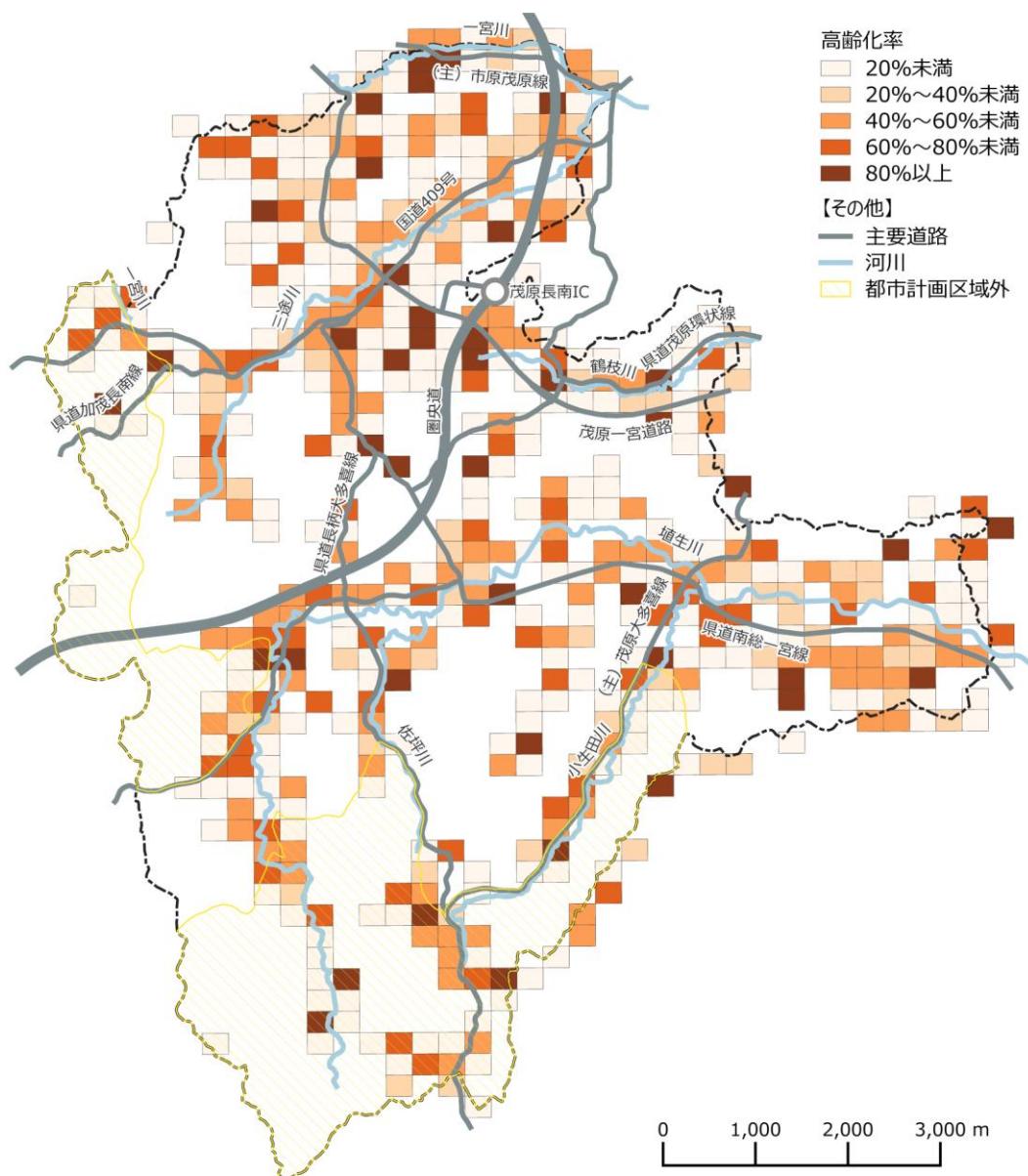
### 年少人口比率の分布(250m メッシュ)



資料：令和2年(2020年)国勢調査

- 250mメッシュあたりの高齢化率をみると、40%以上の地域が町内の広い範囲に分布しているほか、一部では80%以上の地域もみられる。
- 都市計画区域外においても、主要道路沿いや縁辺部などを中心に、高齢化率20%未満の地域や、20~40%の地域が散在している。

### 高齢化率の分布(250m メッシュ)



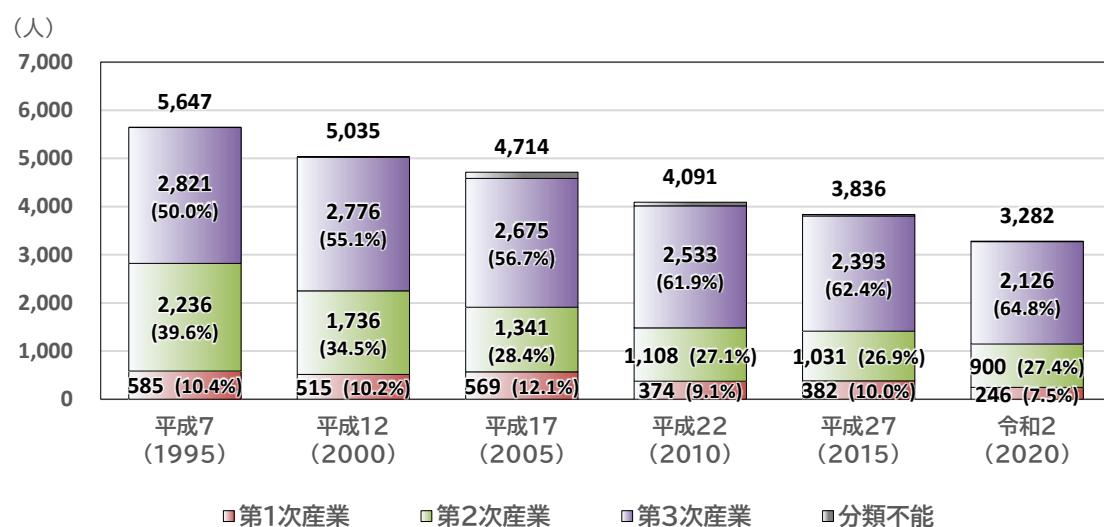
資料：令和2年(2020年)国勢調査

### (3) 産業

#### 産業別就業者の状況

- 本町の従業者数は全体として減少傾向にあり、令和2年(2020年)現在で3,282人となっている。
- 産業別にみると、農業をはじめとする「第1次産業」と、製造業・建設業を中心とした「第2次産業」で減少が著しく、特に「第1次産業」については、従業者数全体に占める割合が令和2年(2020年)現在で約10%を下回っている。
- 一方で、サービス業に代表される「第3次産業」の従業者数やその従業者数全体に占める割合は、平成7年(1995年)以降は増加傾向にある。

#### 産業別就業者の推移

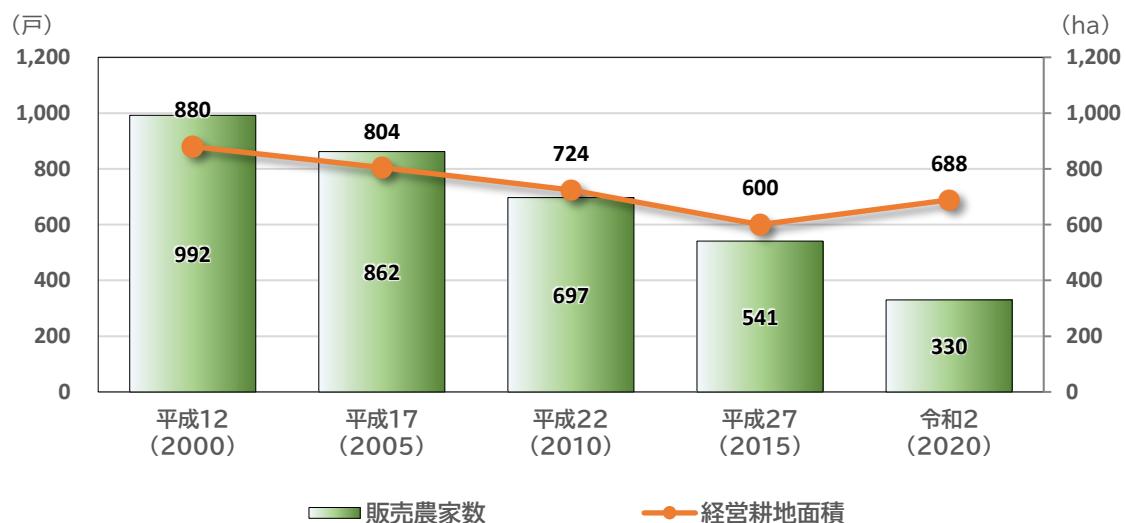


資料：国勢調査

## 農業

- 本町の販売農家数は令和2年(2020年)現在で330戸であり、平成12年(2000年)以降の20年間でおよそ3分の1まで減少している。
- 経営耕地面積の推移をみると、販売農家数と同様に減少傾向にあるものの、令和2年(2020年)現在は688ha となっている。

### 販売農家数及び経営耕地面積の推移

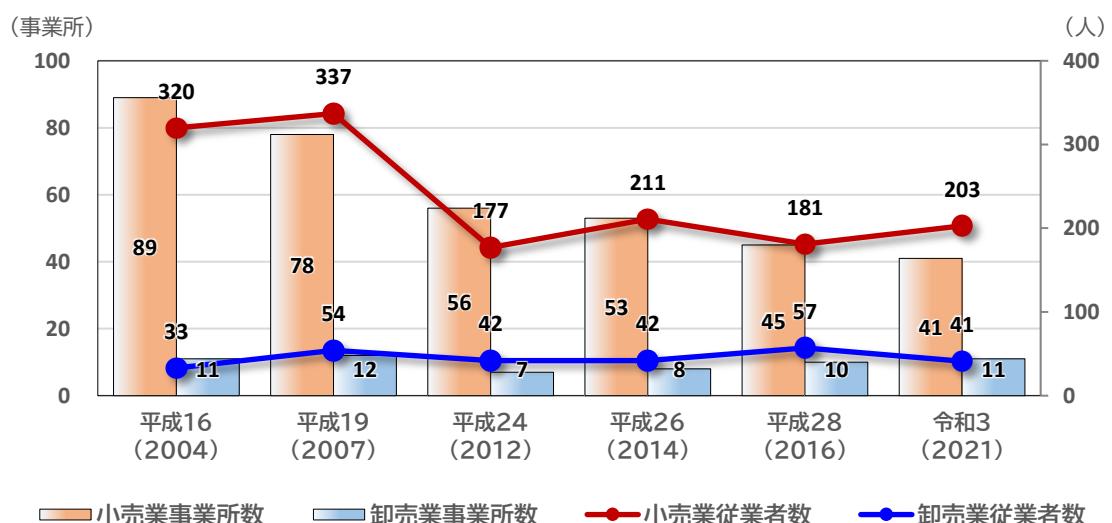


資料：農林業センサス

## 商業

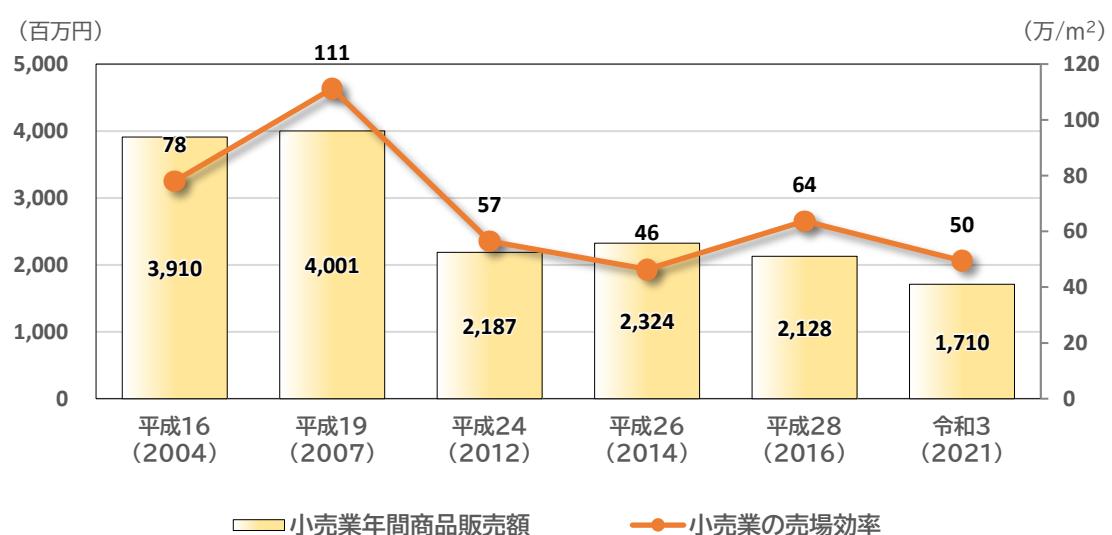
- 本町の小売業の事業所数は、平成24年(2012年)に大きく減少した後、継続して減少傾向となっている。小売業の従業者数も平成24年(2012年)に大きく減少したものの、近年は増減を繰り返しており、令和3年(2021年)現在で203人となっている。
- 本町の卸売業の事業所数は近年微増傾向にある。卸売業の従業者数は概ね横ばいで推移しており、令和3年(2021年)現在で41人となっている。
- 小売業における年間商品販売額は減少傾向にあり、令和3年(2021年)現在で約17億円となっている。小売業の売り場効率は、年間商品販売額と同様に平成19年(2007年)に急激に増加したものの、近年は増減を繰り返している。

### 小売業の事業所数及び従業者数の推移



資料：商業統計調査、経済センサス活動調査

### 小売業の年間商品販売額と売場効率の推移



資料：商業統計調査、経済センサス活動調査

## 工業

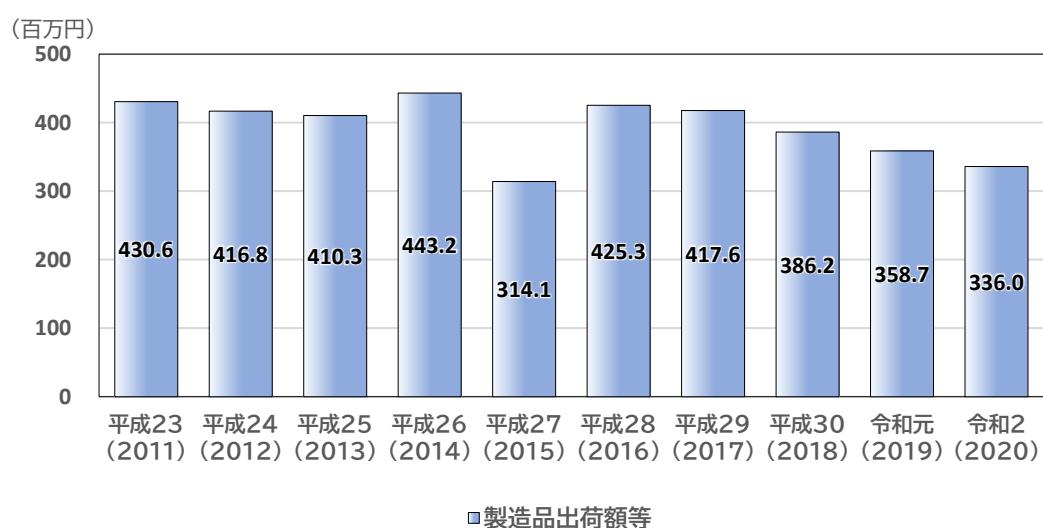
- 本町の製造業の事業所数は、概ね25~30件で推移している。
- 製造業の従業員数は平成28年(2016年)以降から概ね横ばいで推移しており、令和2年(2020年)現在は1,465人となっている。
- 本町の製造品出荷額等は、平成28年(2016年)から減少傾向であり、令和2年(2020年)現在は約3.3億円となっている。

### 製造業事業所数及び従業者数の推移



資料:工業統計調査、経済センサス活動調査

### 製造品出荷額等の推移



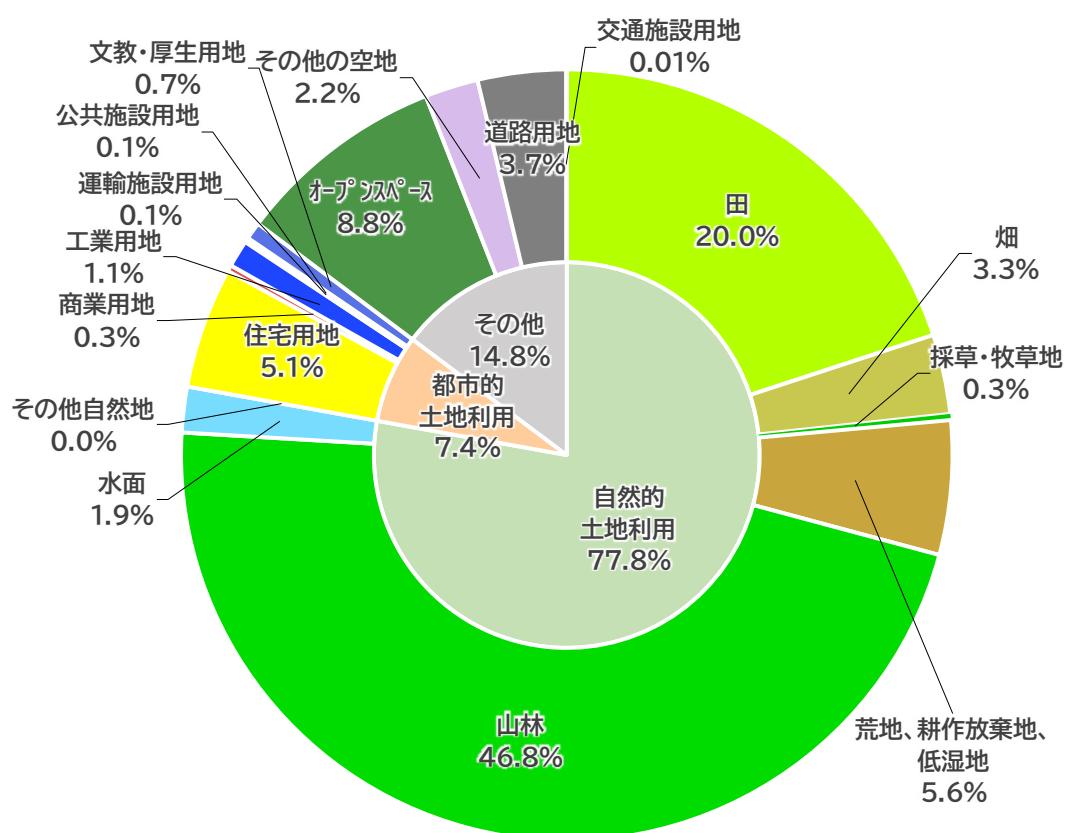
資料:工業統計調査、経済センサス活動調査

## (4) 土地利用

### 土地利用の状況

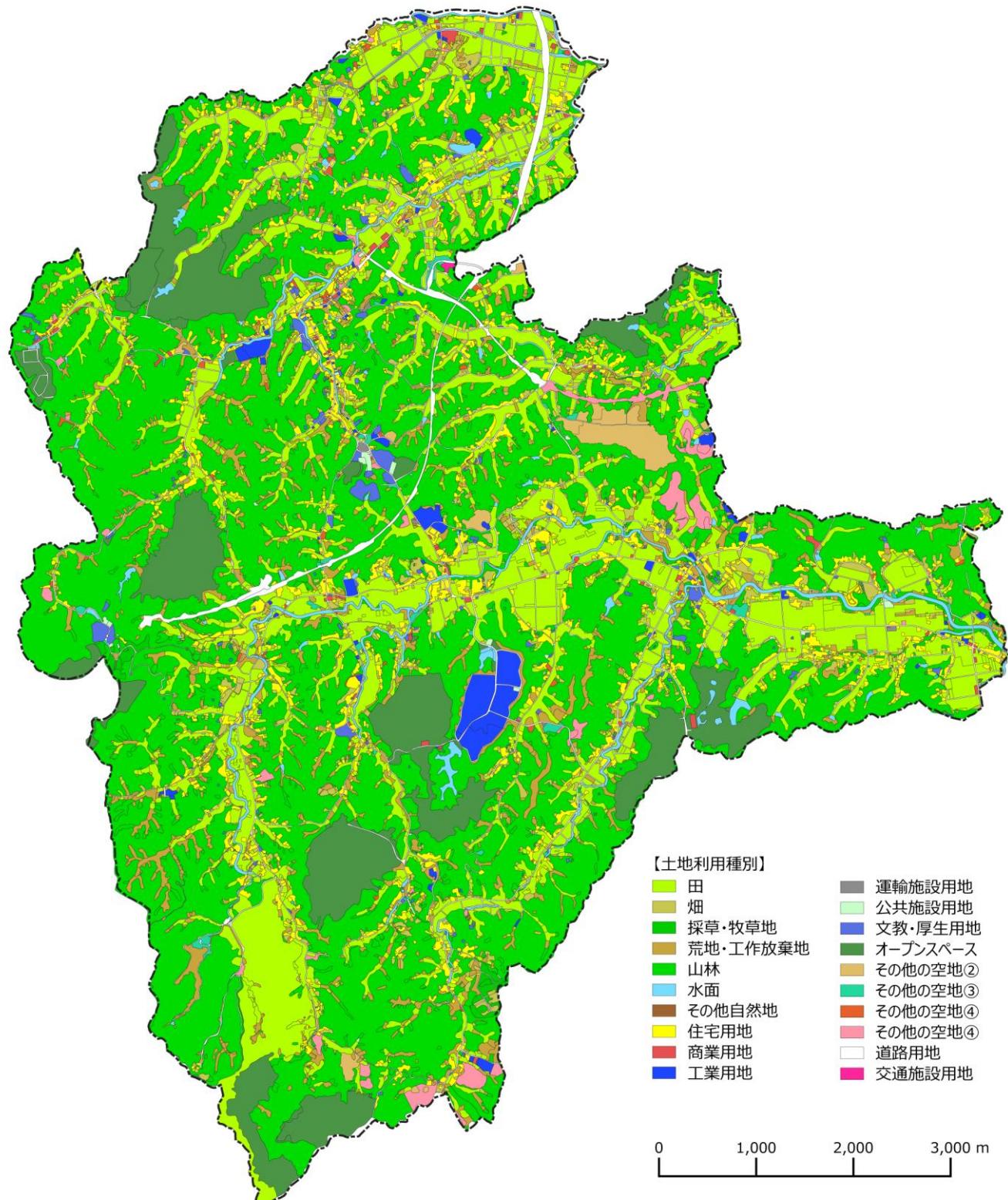
- 本町の土地利用は、「田」や「畠」、「山林」などの自然的土地利用が全体の約 78%と大部分を占めている。特に、全体の約 47%を占める「山林」は町内の全域に広く分布し、全体の約 20%を占める「田」は一宮川や三途川、埴生川などの河川に沿って分布している。
- 「住宅用地」や「商業用地」、「工業用地」などの都市的土地利用は町内各地に点在している。特に、長柄大多喜線や南総一宮線などの主要道路の沿道や役場の位置する町の中心部付近で「住宅用地」や「商業用地」、「文教・厚生用地」としての利用がみられる。また、工業団地を中心、「工業用地」がみられる。
- その他の土地利用として、町内の各地にゴルフ場が位置していることから、「オープンスペース」の占める割合が全体の約 9%と高くなっている。

### 土地利用種別割合



資料：令和3年度都市計画基礎調査「土地利用現況」

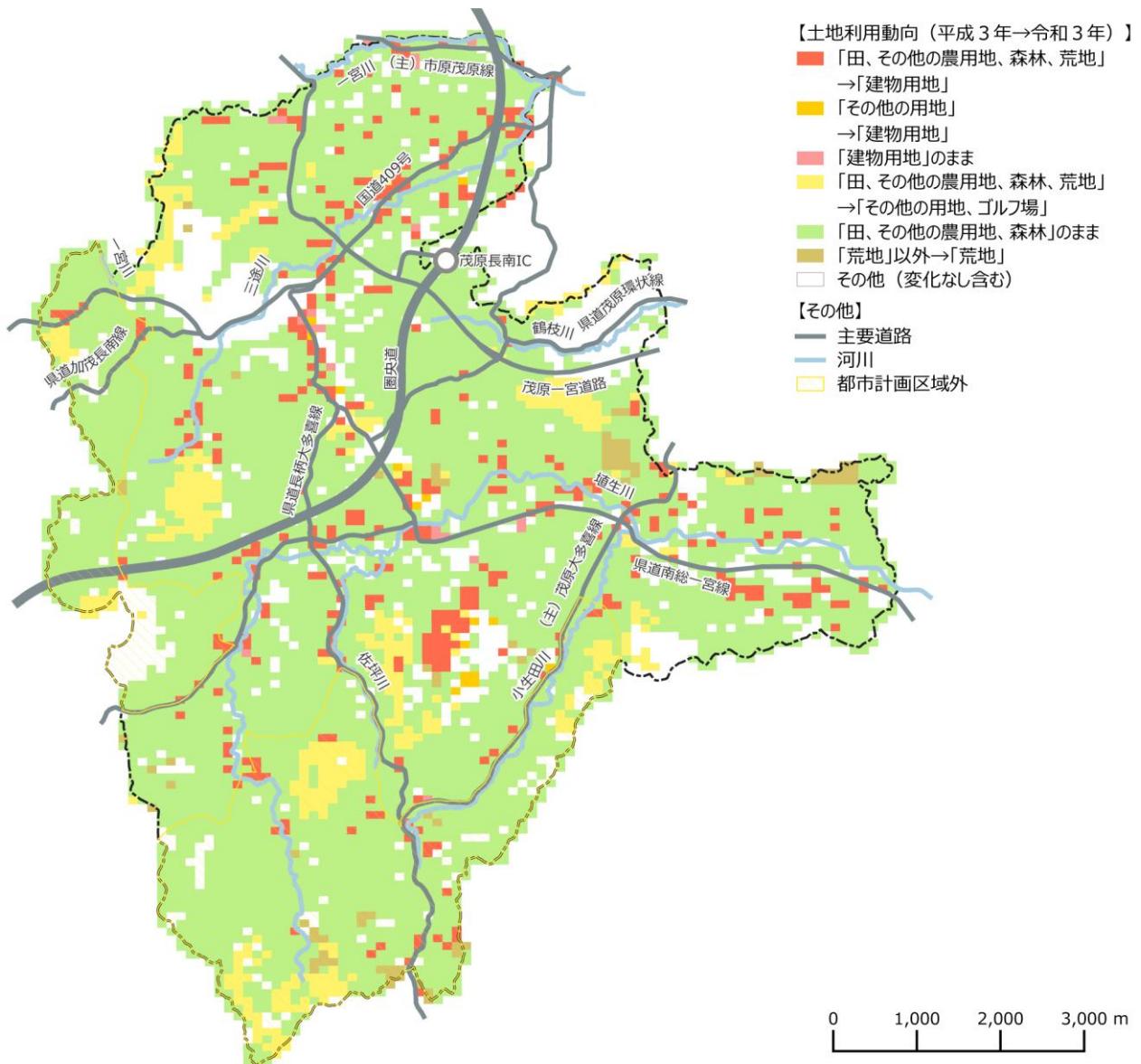
## 土地利用現況図



資料：令和3年度都市計画基礎調査「土地利用現況」

- 直近30年間の土地利用動向をみると、主要道路の沿道や工業団地付近で「建物用地」への転換が進んでいる
- また、山林部においては「田、その他の農用地、森林、荒地」から「その他の用地、ゴルフ場」への転換が進んでいる。

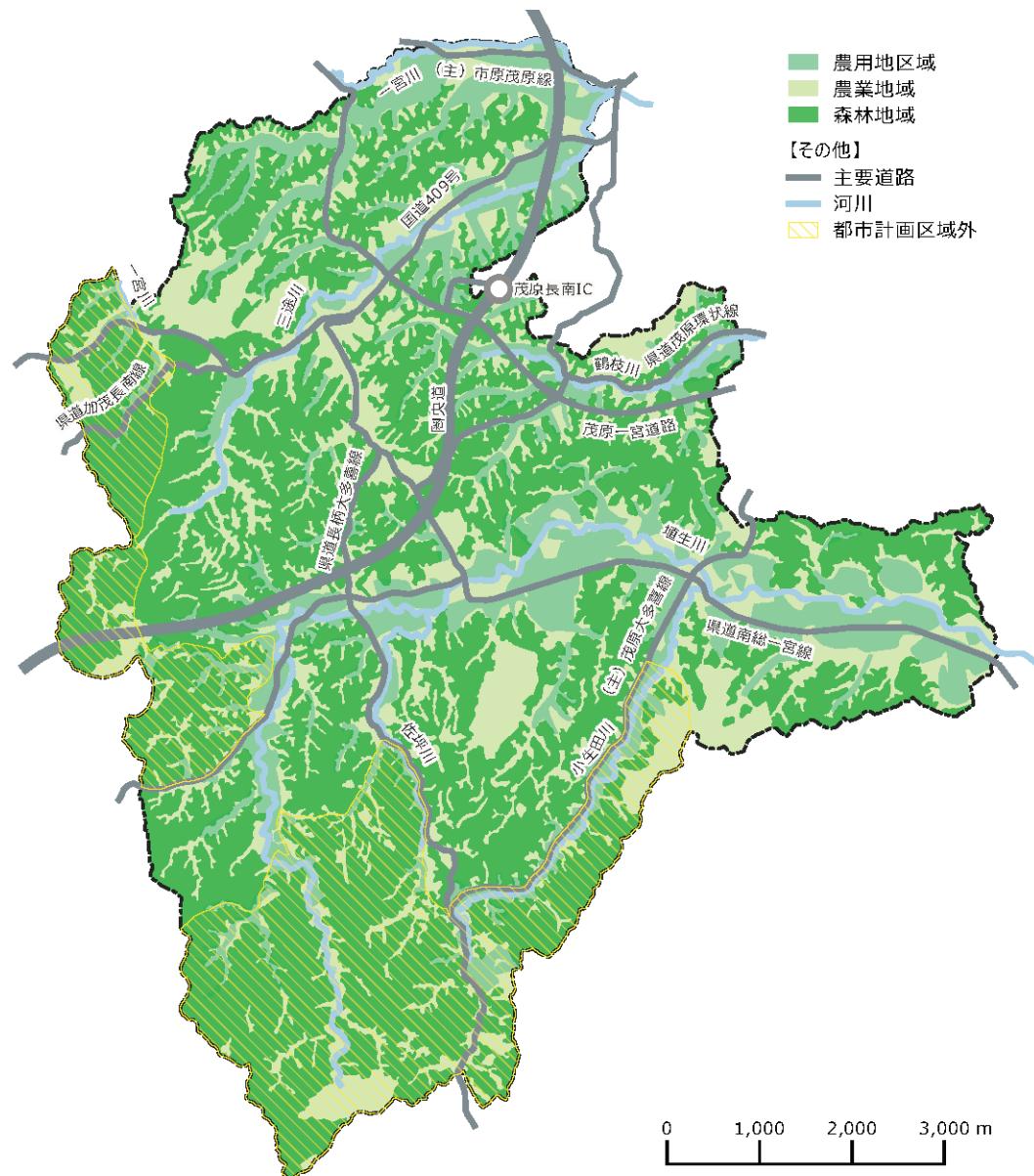
### 土地利用動向（平成3年→令和3年）



資料：国土数値情報「土地利用細分メッシュ（平成3年）」  
国土数値情報「土地利用細分メッシュ（令和3年）」

- 本町では用途地域が指定されておらず、町の全域で「農業振興地域」や「森林地域」が指定されており、「農業振興地域の整備に関する法律」や「森林法」に基づき、農地の保全や自然的土地利用の維持が図られている。

### 土地利用規制の状況



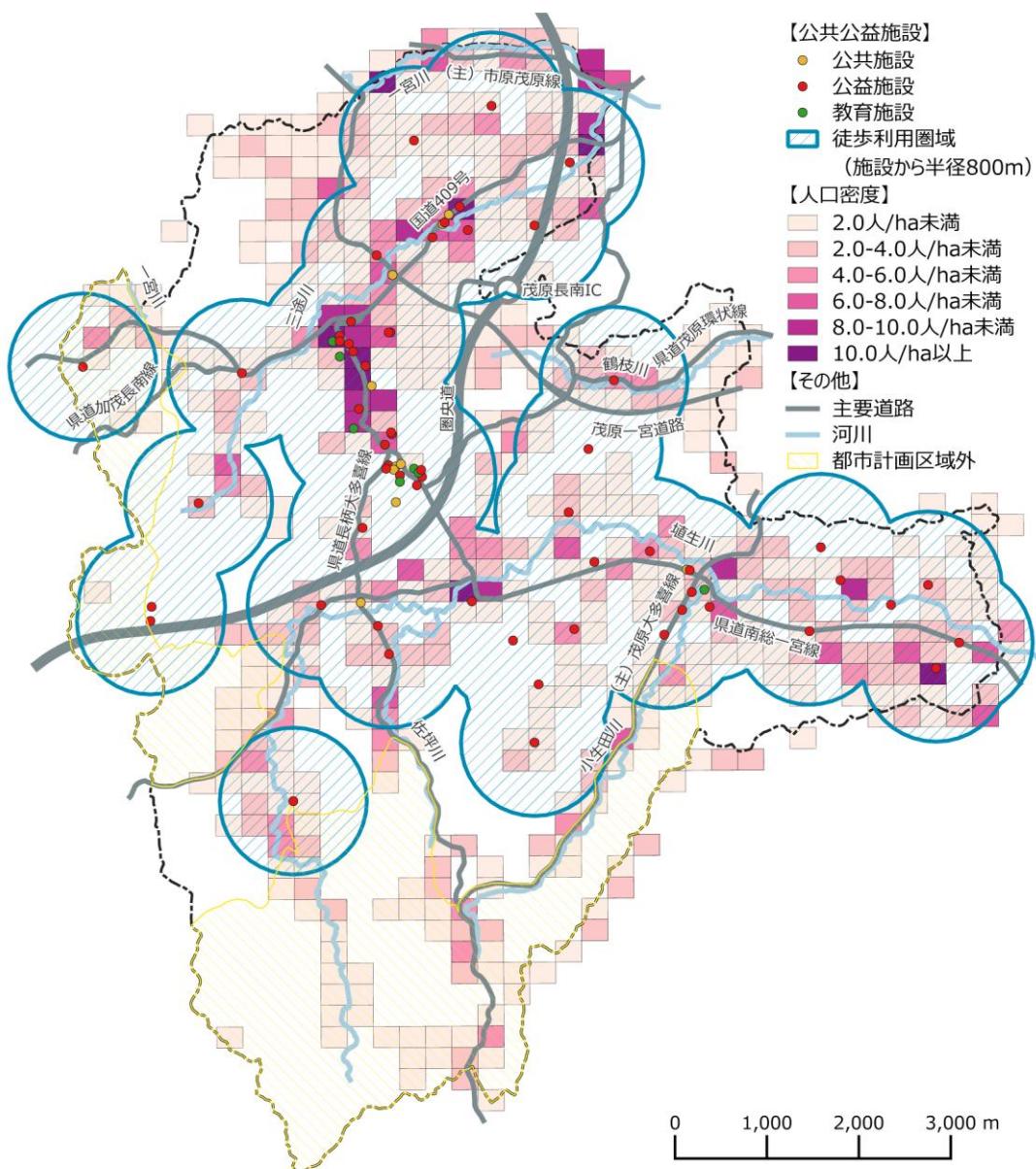
資料：国土数値情報「農業地域データ(平成27年)」  
国土数値情報「森林地域データ(平成27年)」

## (5) 生活利便施設

### 公共公益施設の立地状況

- 本町の公共公益施設は、役場の位置する町の中心部に集中しているほか、主要道路沿いに多く分布している。
- 一方で、都市計画区域外である町南部や北西部地域の山林部では徒歩利用圏域に含まれていない地域も存在する。

#### 公共公益施設と人口密度の分布

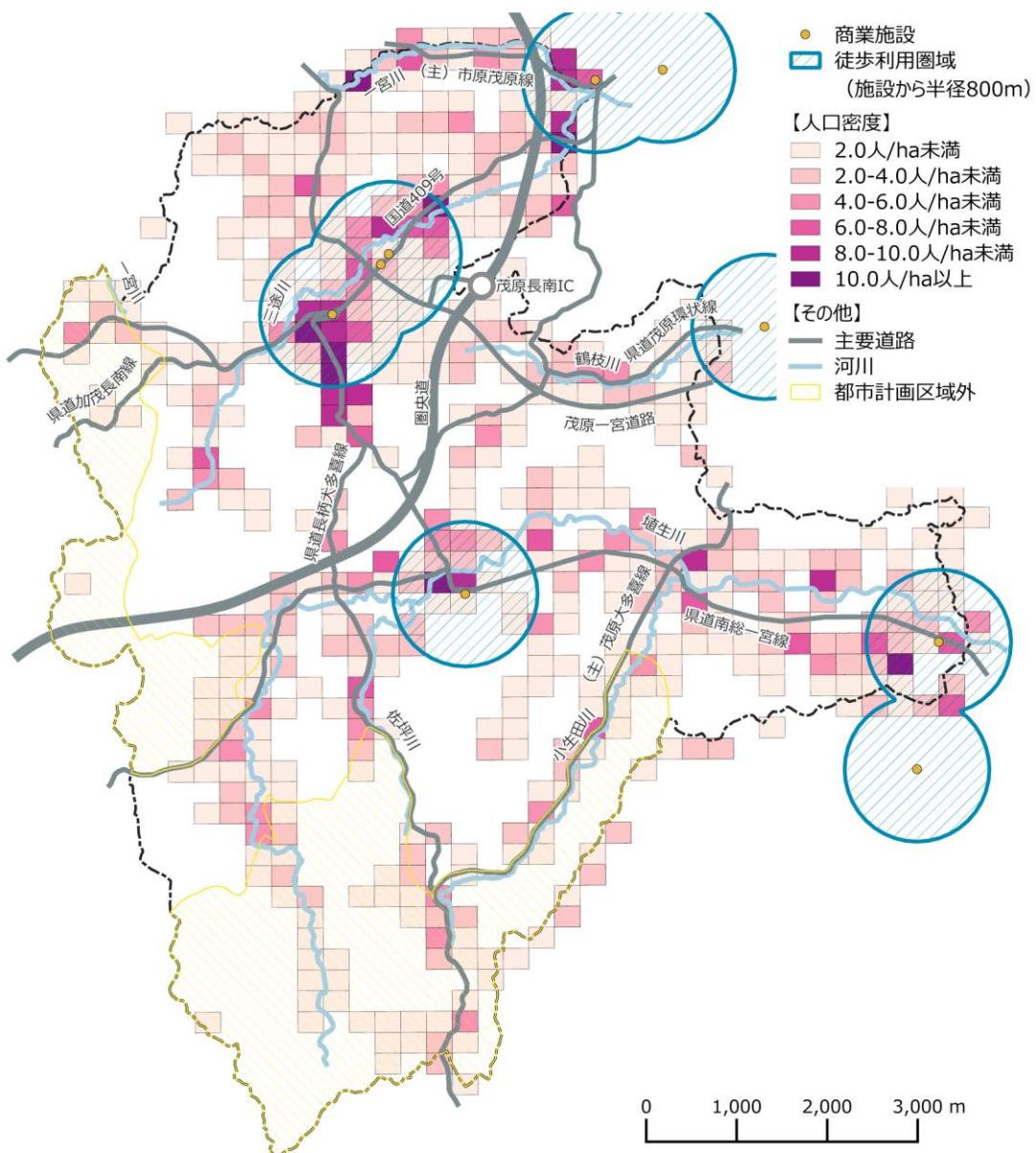


資料：令和2年(2020年)国勢調査  
令和3年度都市計画基礎調査「公共公益施設の状況」

## 商業施設の立地状況

- 本町に大規模小売店舗は立地しておらず、その他の小売店舗※としてドラッグストアやコンビニエンスストアが複数立地している。
- その他の小売店舗の徒歩利用圏域をみると、比較的人口の集中している長南地区や芝原地区など的一部が含まれているものの、その他の多くの地区が圏域外となっている。

### 商業施設と人口密度の分布



資料:令和2年(2020年)国勢調査  
※インターネット検索より抽出

### 商業施設一覧（町内）

名称	住所
セブン-イレブン 長南小沢店	小沢1751-1
セブン-イレブン 上総長南店	長南1198-2
デイリーヤマザキ 長南芝原店	芝原3380-1
ヤックストラッグ長南薬局	千田264
コメリハード&グリーン長南店	千田301

資料：インターネット

### 商業施設一覧（町外）

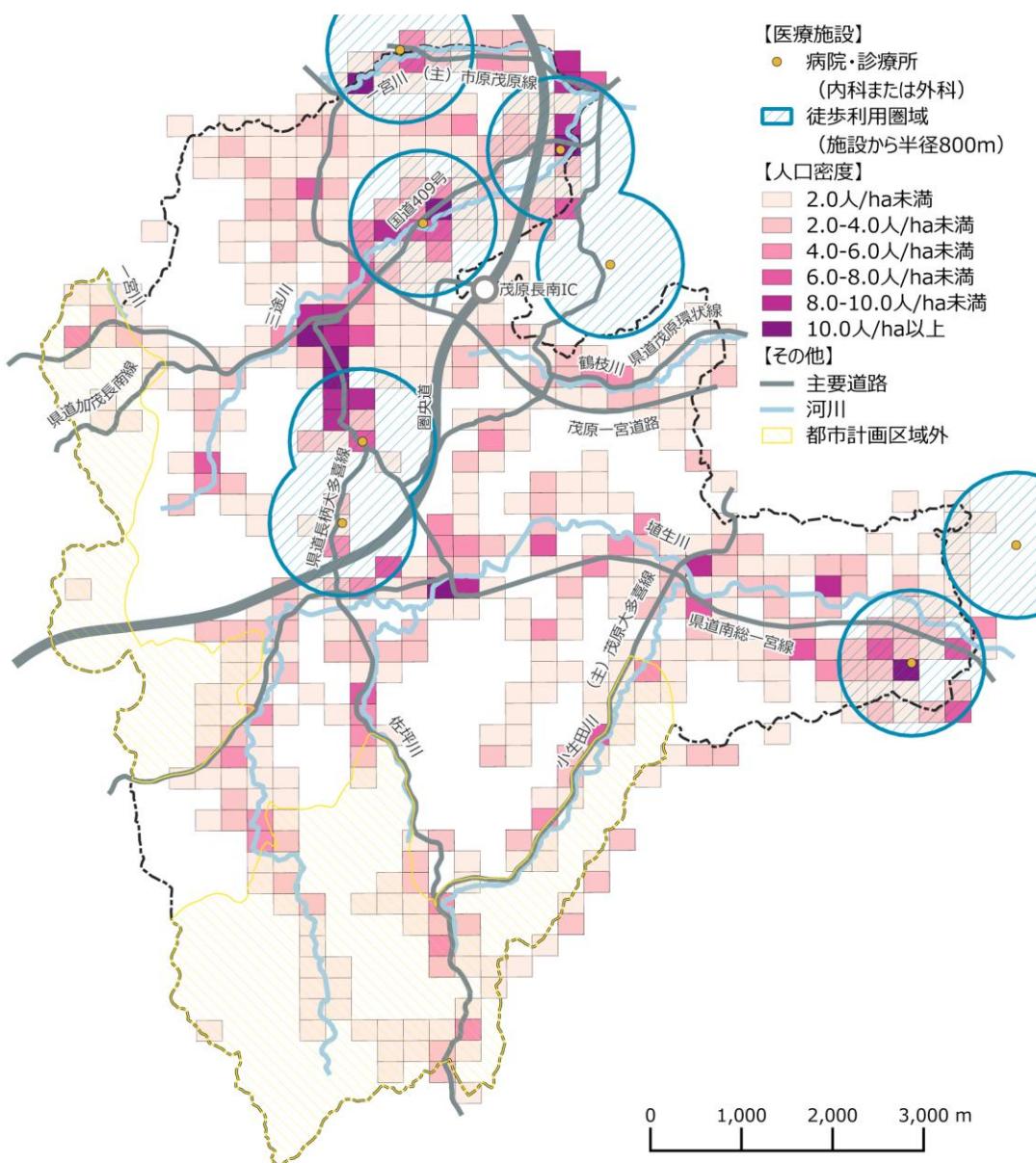
名称	住所
わくわく広場 茂原西店	茂原市上茂原388-9
ローソン 上茂原店	茂原市上茂原72-1
セブン-イレブン 茂原上永吉店	茂原市上永吉513-5
セブン-イレブン 長生睦沢店	睦沢町森85-1

資料：インターネット

## 医療施設の立地状況

- 本町の医療施設(歯科医を除く、内科または外科を有している施設)は、役場の位置する町中心部や主要道路の沿道に点在している。
- 医療施設の歩行利用圏域をみると、比較的人口の集中している長南地区や茗荷沢地区、芝原地区などの一部が含まれているものの、その他の多くの地区が圏域外となっている。

## 医療施設と人口密度の分布

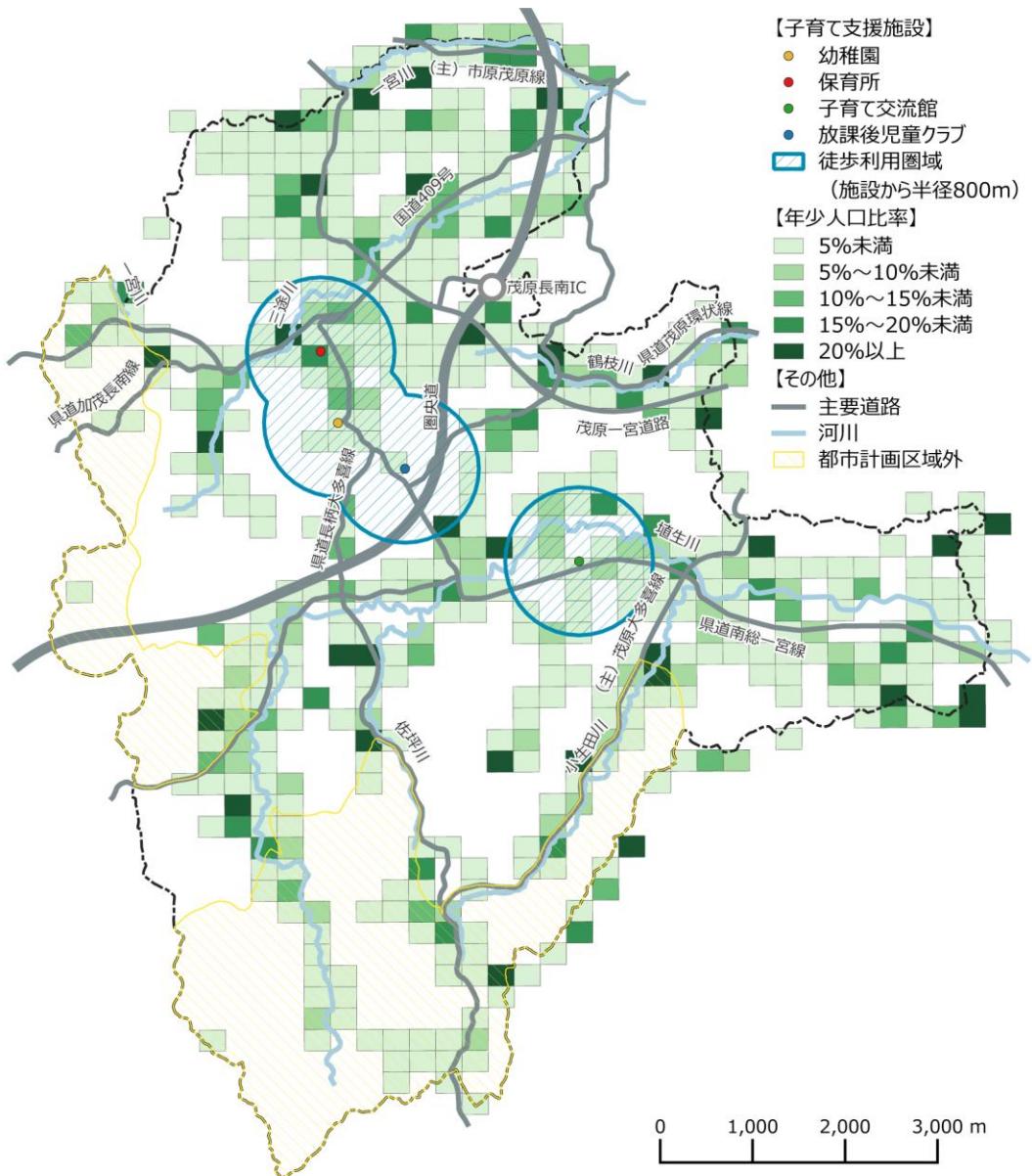


資料:令和2年(2020年)国勢調査  
国土数値情報「医療機関(令和2年)」

## 子育て支援施設の立地状況

- 本町の子育て支援施設は、役場の位置する町中心部や、給田地区に位置している。
- 子育て支援施設の徒歩利用圏域をみると、年少人口比率の高い多くの地区が圏域外となっている。

### 子育て支援施設と年少人口比率の分布

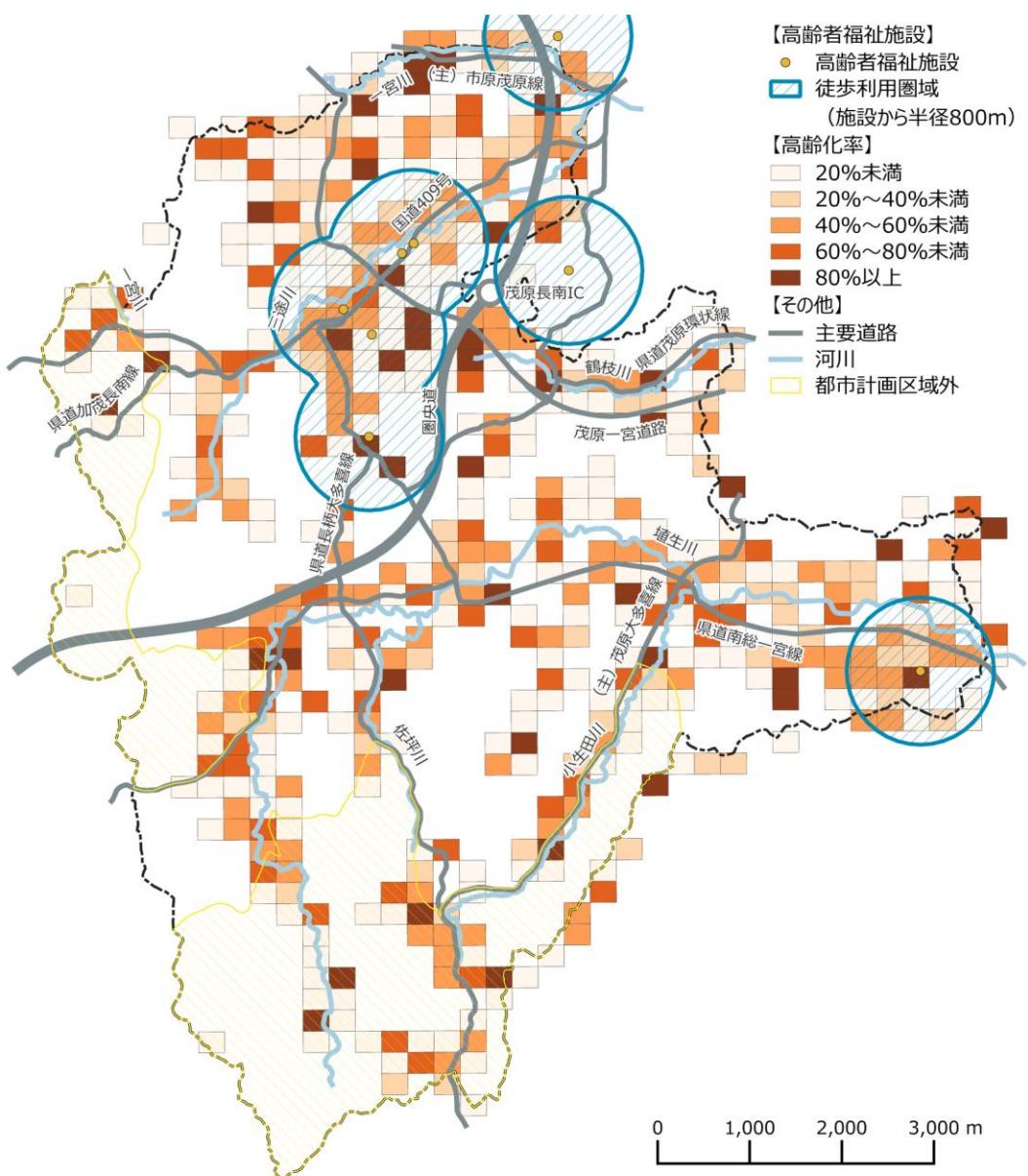


資料：令和2年(2020年)国勢調査  
国土数値情報「福祉施設(令和3年)」  
国土数値情報「学校(令和3年)」

## 高齢者福祉施設の立地状況

- 本町の高齢者福祉施設は、町内の各地域に点在している。
- 高齢者福祉施設の徒歩利用圏域をみると、高齢化率の高い長南地区や千田地区、芝原地区の周辺などは概ね含まれているものの、町北部の市原茂原線沿いの地域や町南部の大部分の地域など、高齢化率の高い地域でありながら圏域外となっている地域も存在する。

### 高齢者福祉施設と高齢化率の分布



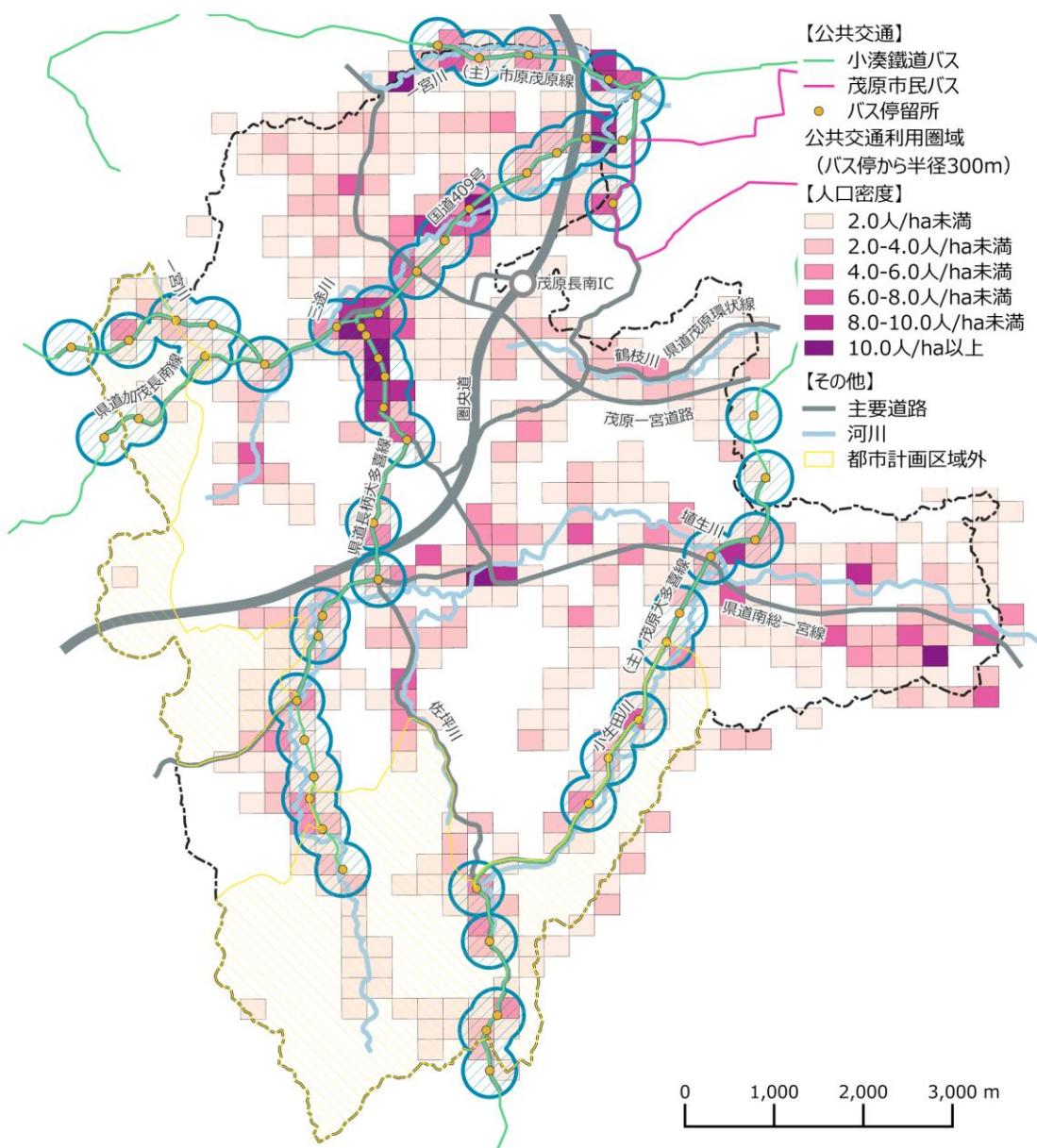
資料：令和2年(2020年)国勢調査  
国土数値情報「福祉施設(令和3年)」

## (6) 交通環境

### 公共交通網の状況

- 本町では、町内に鉄道駅はないが、牛久駅や茂原駅に向かう路線バスが運行されている。なお、町内を巡回するバス路線は2023年3月に廃止となっている。
- 公共交通利用圏域をみると、人口の集中する地域の多くがカバーされているが、巡回バスが廃止されたことで、人口の集中する小沢地区などの地域が圏域外となっている。

### 公共交通と人口密度の分布



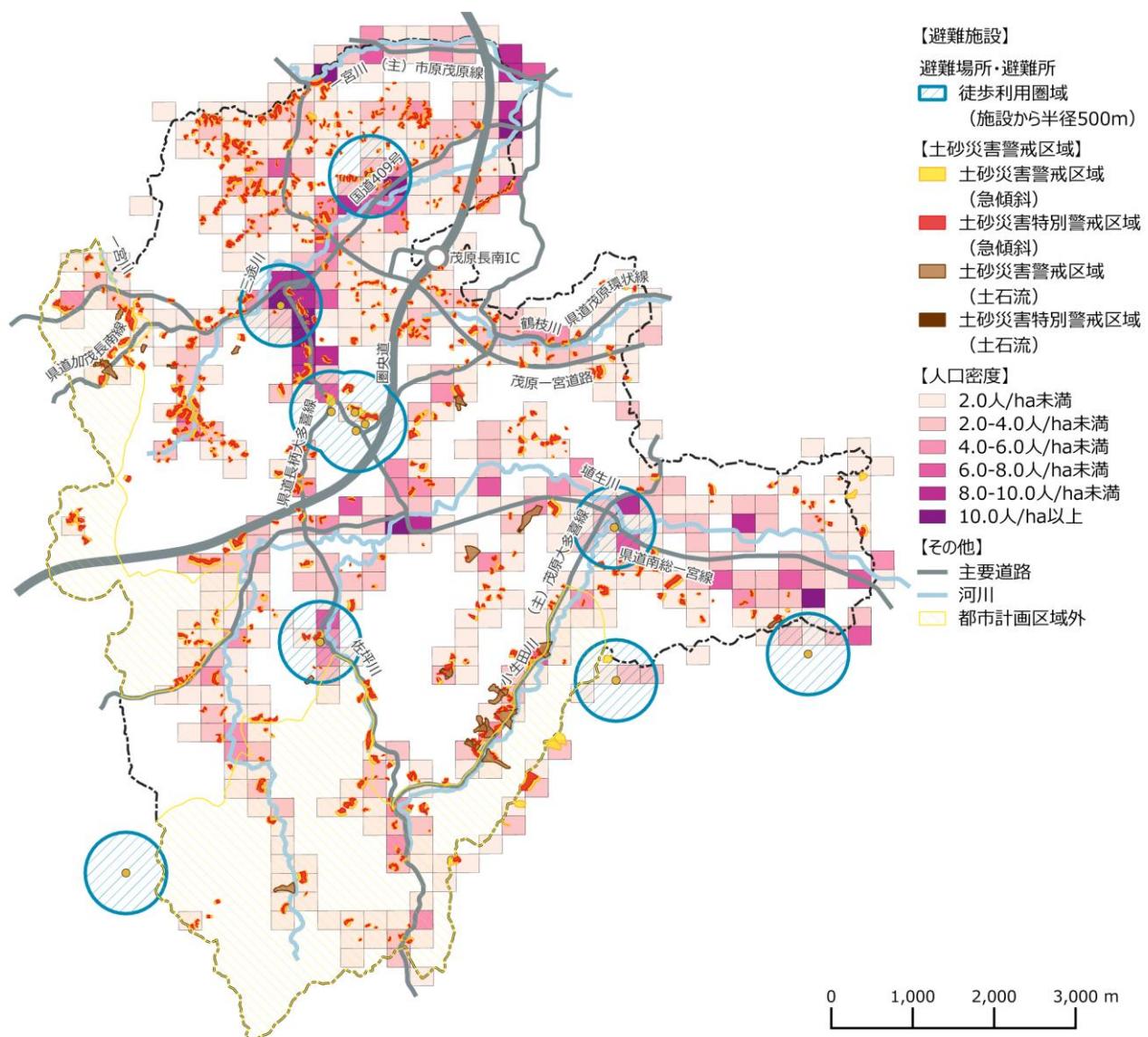
資料:令和2年(2020年)国勢調査  
国土数値情報「バス停留所(令和4年)」  
国土数値情報「バスルート(令和4年)」

## (7) 安全・安心

### 避難施設

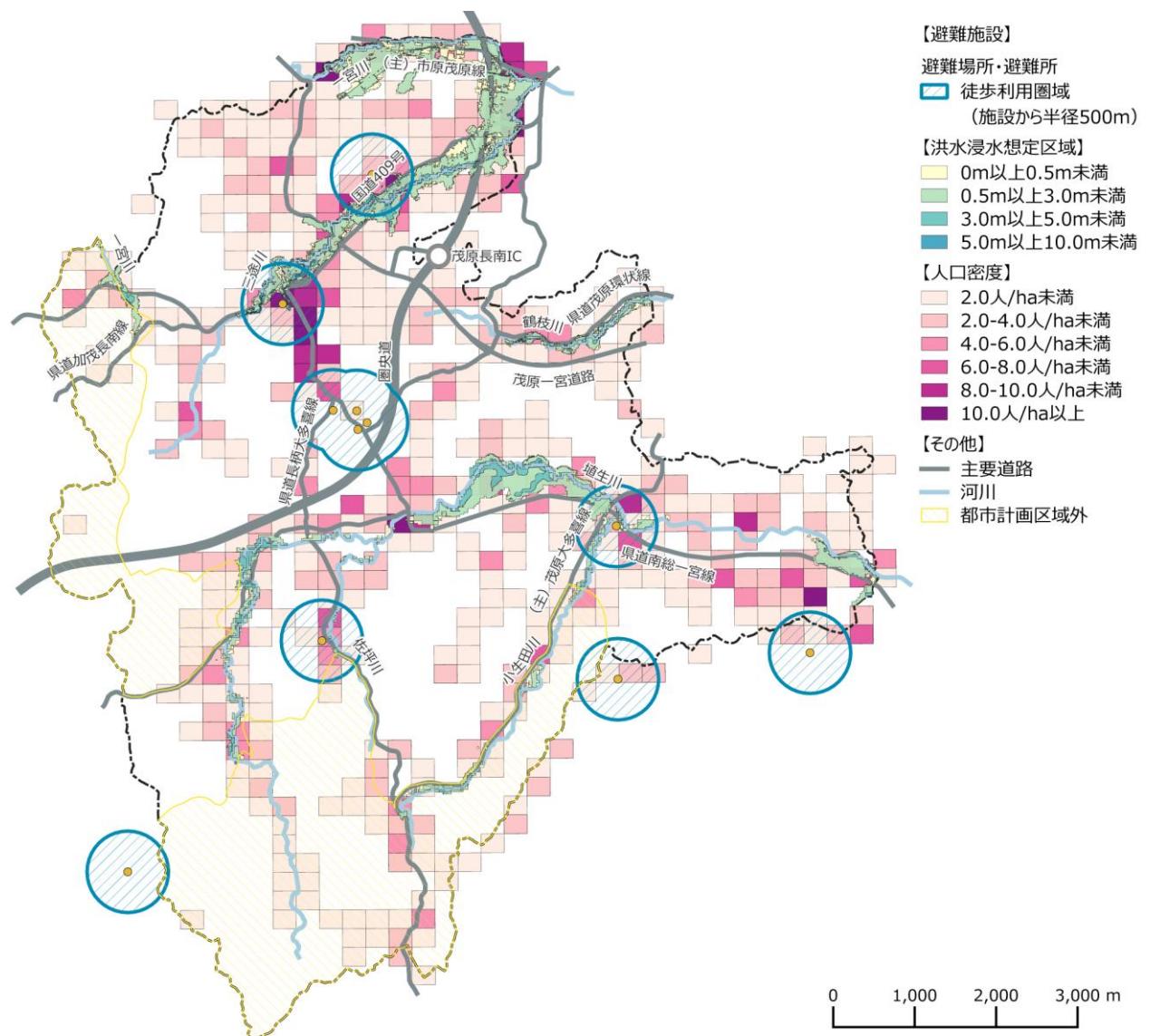
- 本町では、令和2年現在で「緊急避難場所・避難所・福祉避難所」が8箇所指定されている。
- 高齢者でも無理なく歩ける徒步利用圏域(各施設から半径500m圏内)をみると、人口の集中する小沢地区や芝原地区の周辺が圏域外となっている。
- 本町は傾斜地が多く、河川沿いや山間の集落部で土砂災害警戒区域が多く指定されている。
- 想定最大規模の洪水浸水想定区域をみると、埴生川や三途川沿いの人口が比較的集中している地区で3.0m~5.0m未満の浸水区域がみられる。

### 避難施設と土砂災害警戒区域等の分布



資料:令和2年(2020年)国勢調査  
令和3年度都市計画基礎調査「防災拠点・避難場所」  
国土数値情報「土砂災害警戒区域(令和4年)」

## 避難施設と洪水浸水想定区域等の分布



資料：令和2年(2020年)国勢調査  
令和3年度都市計画基礎調査「防災拠点・避難場所」  
国土数値情報「洪水浸水想定区域(想定最大規模)(令和5年)」

## 指定緊急避難所・指定避難所一覧

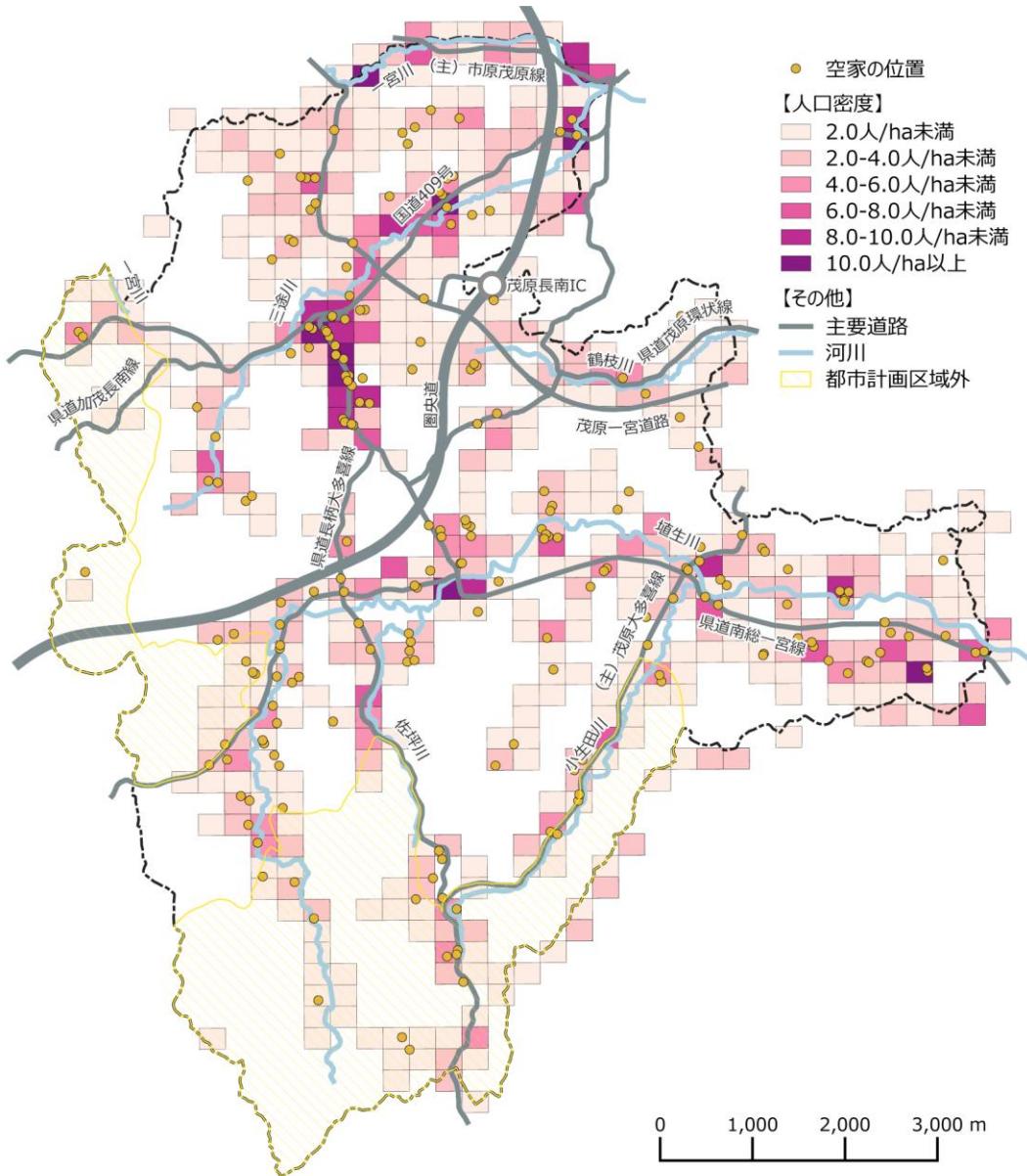
名称	住所	名称	住所
長南中学校	長南 2060	旧東小学校	地引 1239
旧長南小学校	長南 770-1	旧西小学校	佐坪 1351
中央公民館	長南 2125	陸上競技場	報恩寺 547-1
旧豊栄小学校	米満 101	農村環境改善センター	報恩寺 559

資料：長南町総合防災マップ

## 空家

- 本町における空家数は、令和5年度の調査で224件把握されており、主要道路沿いの住宅地や山間の集落地など、人口密度の高い地域を中心に広く分布している。

### 空家と人口密度の分布



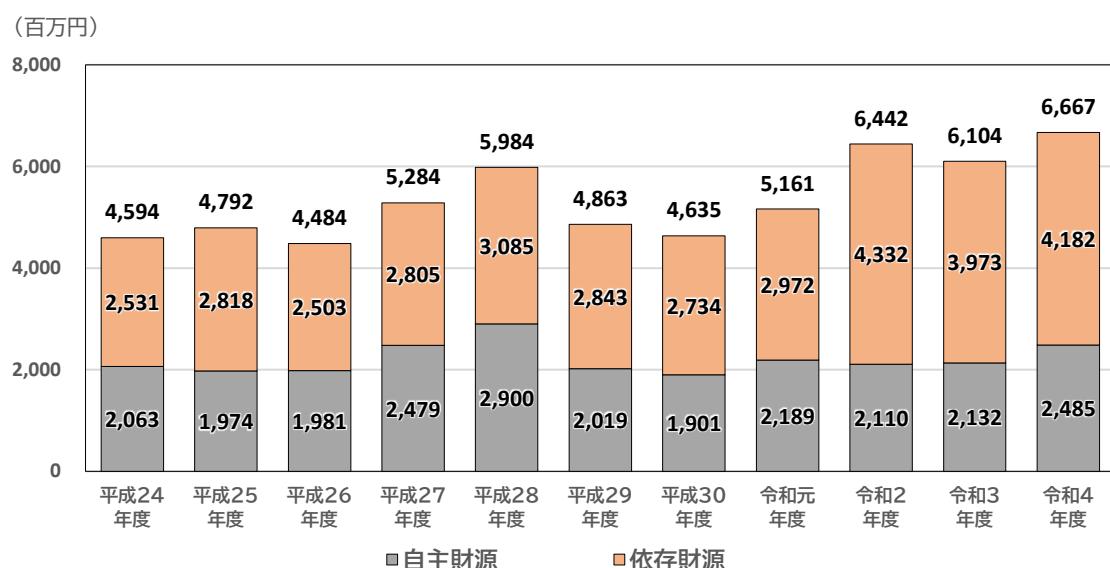
資料：令和2年(2020年)国勢調査  
長南町空家実態調査(令和4年)

## (8) 行財政

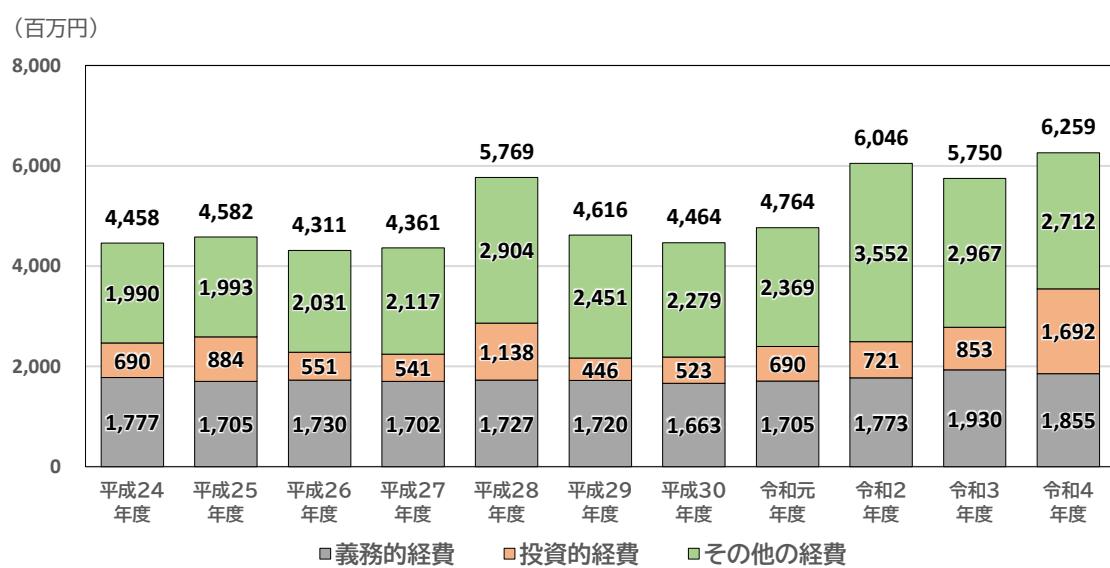
### 歳入・歳出

- 本町の歳入額および歳出額は、全体で近年増加傾向にあるものの、財源別でみると「地方交付税」などの「依存財源」の割合が増減を繰り返している。
- 本町の歳出額についても、全体で近年微増傾向にあるものの、性質別でみると「物件費」など「その他の経費」の割合が増減を繰り返している。

#### 歳入の推移（財源別歳入）

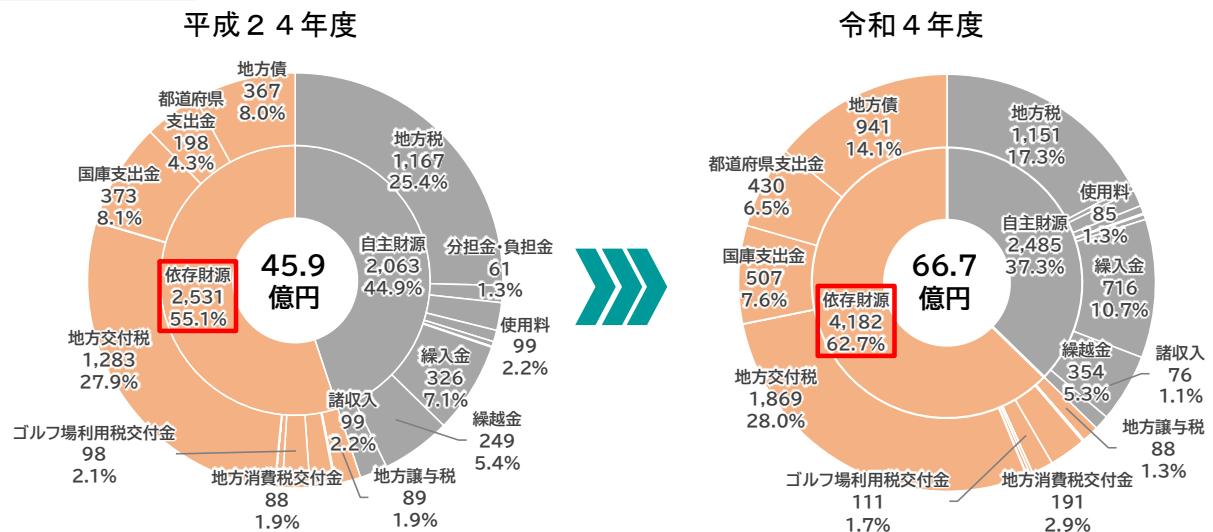


#### 歳出の推移（性質別歳出）

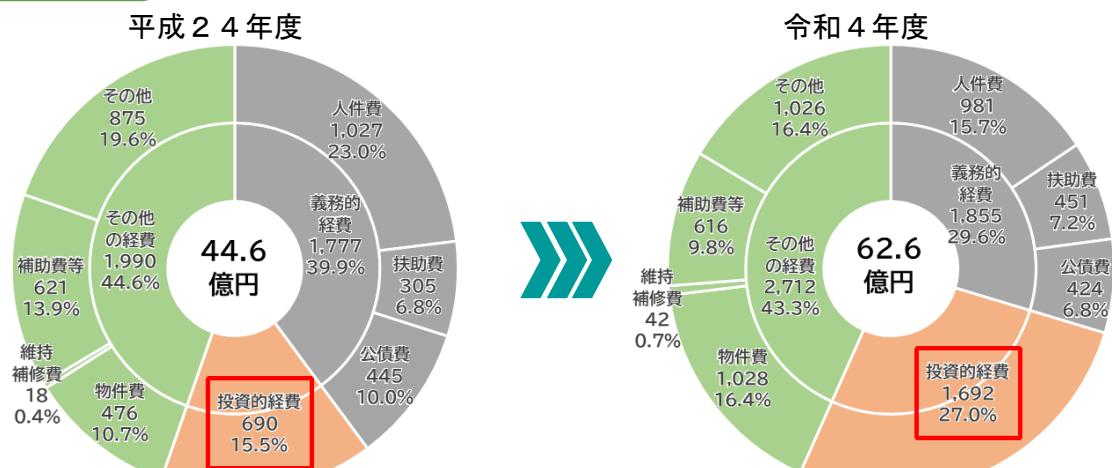


- 財源別歳入について、平成24年度と令和4年度の内訳を比較すると、特に「地方交付税」などの「依存財源」の割合が55.1%から62.7%と増加している。
- 性質別歳出について、平成24年度と令和4年度の内訳を比較すると、特に「投資的経費」の割合が15.5%から27.0%と増加している。

### 財源別歳入の比較



### 性質別歳出の比較

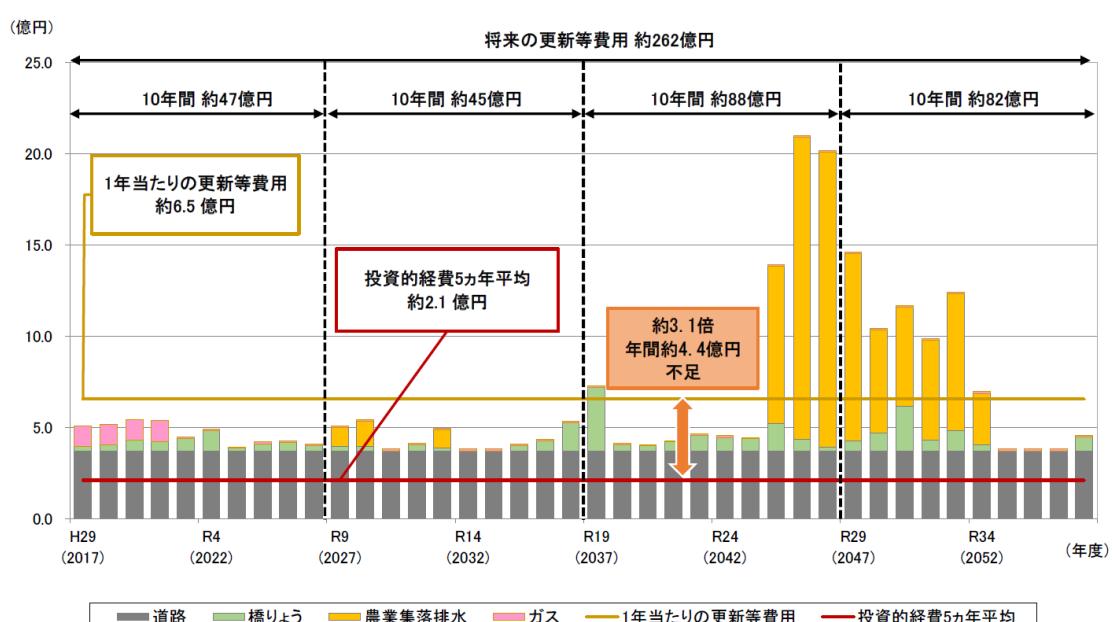
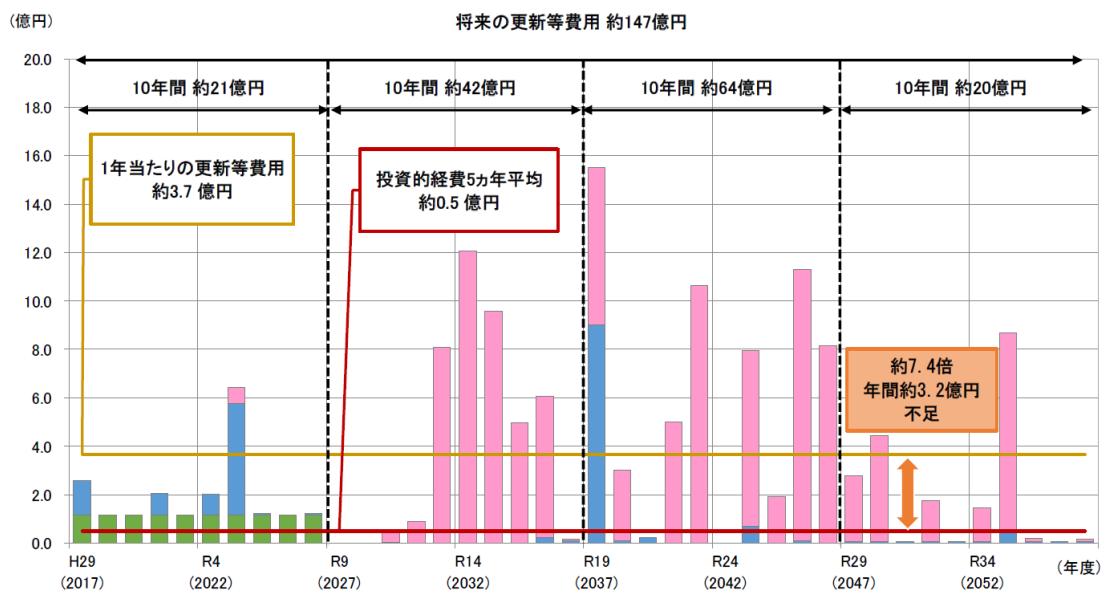


※各グラフは 1.0%以上の項目を表示  
資料：平成 24 年度、令和 4 年度市町村決算カード

## 公共施設等の維持・管理

- 平成29年度(2017年度)から令和38年度(2056年度)までの40年間における公共施設の自然体費用の試算総額は約147億円で、1年あたり約3.7億円となっている。同様に、インフラ資産の自然体費用の試算総額は約262億円で、1年あたり約6.5億円となっている。
- 特に、平成29年度(2017年度)から令和8年度(2026年度)の10年間については、大規模改修等に関する費用かかる見込みであり、令和9年度(2027年度)以降は更新を中心に、多額の費用かかる見込みとなっている。

### 将来の更新等費用の推計（公共建築物およびインフラ資産）



出典：長南町公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂)

## (9) 都市構造評価

### 都市モニタリングシートによる都市間比較

- 本町の都市構造の評価にあたり、『都市モニタリングシート』(国土交通省)を用いて隣接都市の「茂原市」、「長柄町」、「大多喜町」、「睦沢町」との比較を行った。
- 評価指標は、都市構造に係る「生活利便性(①～⑫)」、「健康・福祉(⑬～⑮)」、「安全・安心(⑯)」、「地域経済(⑰)」、「行政運営(⑱～⑳)」、「エネルギー/低炭素(㉑)」の6つの分野から抽出し、全国平均との比較と、同類型都市※平均との比較の2パターンで偏差値を算出した。
- 医療・福祉施設や商業施設など、生活利便施設の「徒歩圏内人口カバー率」や、「利用圏平均人口密度」は低い水準にあるものの、「従業者一人当たりの第三次産業売上高」は平均以上となっている。
- 通勤・通学では、鉄道やバスなどの公共交通網の利用が一定数あるものの、「一人あたりの小型車走行台キロ」や「人口一人あたりの自動車CO<sub>2</sub>排出量」は平均以上となっている

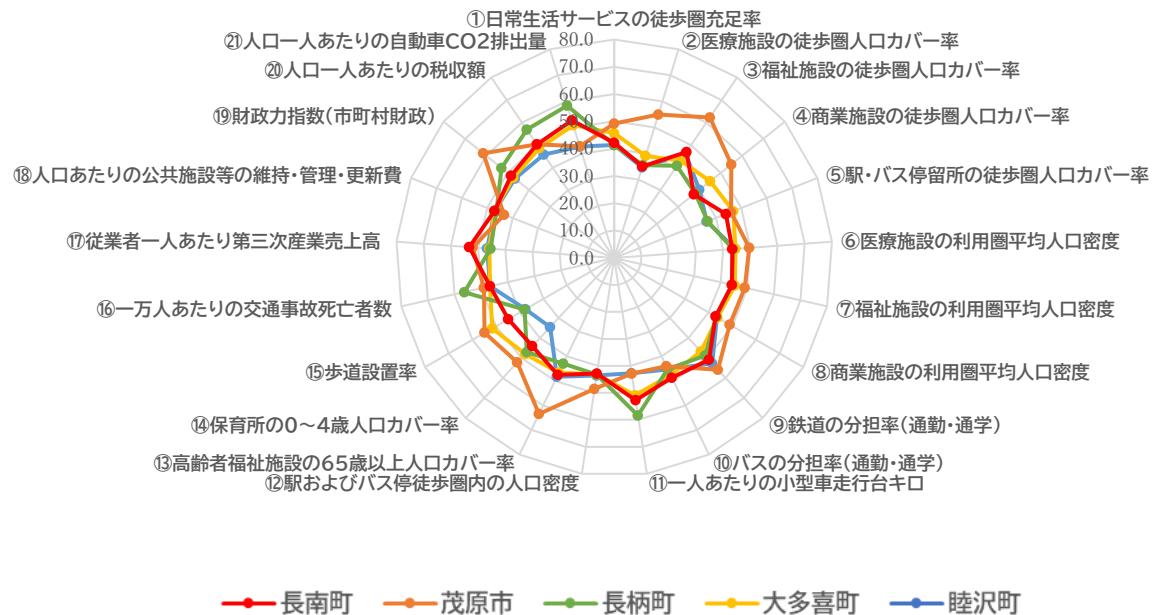
### 都市間比較の指標項目

分野	指標項目	全国平均	同類型都市 平均	長南町		茂原市		長柄町		大多喜町		睦沢町						
				偏差値 (全国)	偏差値 (同類型)													
生活利便性	日常生活サービスの徒歩圏充足率[%]	16.4	10.6	1.6	42.2	43.4	14.8	49.2	53.1	0.0	41.4	42.2	8.3	45.8	48.3	0.0	41.4	42.2
	医療施設の徒歩圏人口カバー率(800m)[%]	62.3	54.1	27.5	35.1	36.6	73.9	55.0	60.0	28.7	35.6	37.2	36.9	39.1	41.4	26.5	34.6	36.1
	福祉施設の徒歩圏人口カバー率(800m)[%]	41.0	34.8	32.4	47.0	49.0	76.1	62.3	66.2	14.9	40.8	42.1	21.4	43.1	44.7	30.5	46.3	48.3
	商業施設の徒歩圏人口カバー率(800m)[%]	40.5	31.6	7.3	37.3	38.7	53.4	54.9	60.2	9.0	38.0	39.5	27.5	45.1	48.1	14.2	39.9	41.9
	駅又はバス停留所の徒歩圏人口カバー率(800m, 300m)[%]	35.4	26.7	20.7	44.0	46.9	25.5	46.0	49.4	3.1	36.8	37.5	27.6	46.8	50.5	2.2	36.4	37.0
	医療施設の利用圏平均人口密度(800m)[人/ha]	15.1	8.2	2.6	43.4	41.7	14.4	49.6	59.1	3.0	43.6	42.3	4.7	44.5	44.9	4.6	44.5	44.7
	福祉施設の利用圏平均人口密度(800m)[人/ha]	14.8	7.3	2.5	44.2	43.8	12.9	49.1	57.1	2.7	44.3	44.1	5.0	45.4	47.0	4.3	45.0	46.1
	商業施設の利用圏平均人口密度(800m)[人/ha]	18.7	10.2	3.0	42.9	42.2	16.2	48.9	56.6	3.6	43.2	42.9	4.9	43.7	44.2	4.1	43.4	43.7
	通勤・通学における鉄道の分担率[%]	10.4	5.6	11.6	50.9	61.1	18.0	55.9	72.7	9.0	48.9	56.2	6.3	46.7	51.2	13.9	52.7	65.2
	通勤・通学におけるバスの分担率[%]	2.6	2.8	2.3	48.7	48.3	0.9	44.0	43.8	1.3	45.2	44.9	2.0	47.6	47.3	1.3	45.4	45.1
健康・福祉	人口一人あたりの小型車走行台キロ[台キロ/日]	17.9	20.6	21.4	52.7	50.6	8.6	42.8	41.0	28.6	56.4	56.0	19.1	50.9	48.8	8.5	42.7	40.5
	駅およびバス停徒歩圏内の人口密度(800m, 300m)[人/ha]	18.9	10.7	3.2	42.8	41.3	15.7	48.6	55.8	4.0	43.2	42.2	3.9	43.1	42.1	4.8	43.6	43.2
	高齢者福祉施設の中学校圏域(1,000m)の65歳以上人口カバー率[%]	46.1	40.2	38.9	47.6	49.5	86.8	63.5	67.0	25.1	43.1	44.5	36.1	46.7	48.5	41.1	48.4	50.4
	保育所の徒歩圏(800m)の0～4歳人口カバー率[%]	52.1	45.0	37.5	44.1	46.7	57.8	52.3	55.6	44.9	47.1	49.9	47.2	48.0	51.0	13.6	34.5	36.2
	歩道設置率[%]	56.7	52.3	44.7	44.8	46.7	67.8	54.8	56.7	29.0	38.0	39.9	60.5	51.7	53.6	28.1	37.6	39.5
安全・安心	人口一人あたりの交通事故死死亡者数[人]	0.5	0.5	0.0	46.7	46.0	0.3	49.0	48.4	1.4	56.4	56.5	0.0	46.7	46.0	0.0	46.7	46.0
地域経済	従業者一人あたり第三次産業売上高[百万円/人]	13.8	12.7	18.3	53.3	53.7	16.6	52.0	52.6	7.7	45.4	46.6	8.3	45.9	47.0	9.4	46.7	47.8
行政運営	人口あたりの公共施設等の維持・管理・更新費[千円]	739.5	854.7	555.3	47.1	45.7	321.4	43.4	42.3	514.4	46.4	45.1	561.4	47.2	45.7	552.2	47.0	45.6
	財政力指数(市町村財政)	0.5	0.4	0.5	48.3	51.9	0.8	61.4	67.8	0.6	52.8	57.4	0.4	47.2	50.7	0.4	46.5	49.9
	人口一人あたりの税収額[千円]	124.5	120.0	126.8	50.3	50.8	127.5	50.4	50.9	176.1	56.9	56.9	114.9	48.7	49.4	93.7	45.9	46.8
エネルギー/ 低炭素	人口一人あたりの自動車CO <sub>2</sub> 排出量[t-CO <sub>2</sub> /年]	1.5	1.7	1.8	52.7	50.6	0.7	42.8	41.0	2.4	58.4	56.0	1.6	50.9	48.8	0.7	42.7	40.9

※長南町の同類型都市とは、三大都市圏と政令指定都市を除く、人口規模10万人以下の市町村を指す

資料：国土交通省「都市モニタリングシート」

## 都市間比較（全国平均）



## 都市間比較（同類型都市平均）

